

平成 29 年度事業報告

2025 年には団塊の世代が後期高齢者となり急速な少子高齢化とともに人口減少が進む中、国は医療、介護、介護予防、住まいの生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」や地域のあらゆる住民同士が福祉サービスと協働し支え合う「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現など各種の施策や仕組みづくりを進めています。

また、千歳市においても道内で数少ない人口増加を続け「全道一若いまち」と呼ばれる一方、高齢化率は 22.1%となり超高齢社会がすでに到来しています。

こうした中、本会では本年度計画期間の中間期となります「第 6 次地域福祉実践計画」に基づき、千歳市をはじめ関係機関・団体との連携をより強め、市民の方の理解と協力のもと 65 事業の取り組みを進めました。

特に地域福祉事業の関係では、市受託事業「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」を配置し、高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備の取り組みを新たに開始しました。また、介護保険事業においては千歳市祝梅在宅福祉センターに指定居宅介護支援事業所を開設するとともに、千歳市在宅福祉総合センター及び千歳市祝梅在宅福祉センターの指定管理者として選定され、良質な介護サービスを提供する体制を引き続き展開できることとなりました。

以下、本年度の重点事項に掲げた 6 項目の実施概要及び進捗状況については、次のとおりです。

（重点事項）

1 地域見守りネットワーク事業の推進

- ・ 9月と2月の「高齢者見守り強化月間」に併せて、見守りネットワークの啓発活動を促進し、緊急時に迅速な安否確認につなげる「あんしん登録制度」の利用紹介に努めるとともに、今年度に新規登録した4事業所を含む79事業所の協力のもと、高齢者等の見守り活動の推進に取り組みました。
- ・ 認知症の方が行方不明になったことを想定した搜索模擬訓練では、町内会等の参加呼びかけや訓練エリアを本年度4ヶ所に拡大して、情報伝達と発見時の声かけ訓練を実施し、認知症の理解と日常的な声かけ見守りの意識を高める取り組みを行いました。

2 ボランティアセンター機能の強化

- ・ 多様化するボランティアの情報収集・発信を目的に、インターネットを無料で利用できる無線LAN（wi-Fi）サービスや閲覧用パソコン、プリンター等を設置するなど、ボランティアフロア利用者の利便性を高めるためフロアのリニューアルを行うとともに、ボランティア同士の仲間づくりや情報交換の場としたボランティアセンターランチデーを開催（全5回127名参加）し、ボランティア活動の促進と人材の発掘に努めました。

- ・ 平成 28 年台風 10 号被害により道内に設置された災害ボランティアセンターの運営を教訓に、本会の「千歳市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」を改訂し、また北海道社会福祉協議会に新設された「北海道災害ボランティアセンター」との連携を図り、災害時におけるボランティアセンターの機能強化に努めました。
- ・ きずなポイント事業では、登録ボランティア講習会を 5 回開催し、受講者 71 名の内 48 名の方に登録いただき、総登録者数は 207 名(前年度比 24 名増)となり、高齢者及び子育て支援施設、介護予防でのボランティア活動をとおして、自身の介護予防や社会参加につながる機会の確保に努めました。

3 高齢者の健康づくりと介護予防を支援する事業の推進

- ・ 町内会など介護予防サロンの実施団体数は、前年度比 9 団体増の 43 団体に拡がり、そのサロン活動の中心となる介護予防リーダーの養成講座やフォローアップ講座を実施し、本年度は新たに 53 名の方に登録いただき、各地域で 185 名の介護予防リーダーの方に活躍していただくことができました。
- ・ 前年度から開始したノルディックウォーキングポール貸出事業は、千歳市の第 2 次健康づくり計画に基づき、普及を図るための講習会の開催やポールの貸出しをとおして、前年度比約 1.4 倍の延べ 911 組の貸出しを行い健康づくりや介護予防の推進に取り組みました。

4 日常生活自立支援事業の推進

- ・ 判断能力に不安のある高齢者及び障がい者の地域での自立した生活を支える日常生活自立支援事業は 26 年度の開始以降延べ契約者数は 54 名となり、福祉サービス利用援助や生活費等の財産管理の支援に取り組みました。本年度は、認知症高齢者 3 名、精神障がい者 2 名と新規契約を締結する一方、施設入所、本人申し出及び成年後見制度の利用を理由に 5 名の契約が終了し、適切な権利擁護の推進に努めました。

5 新たな制度、権利擁護などの課題に対応する事業や仕組みの検討

(法人後見事業)

- ・ 日常生活自立支援事業等の利用者で、身寄りがなく判断能力の低下により市長申立てで成年後見の申立てを行った認知症高齢者 1 名の支援を開始しました。なお、本年度の法人後見受任状況は、新規受任 1 名、継続中 1 名、後見終了 1 名、受任申立中が 1 名となっております。

(地域公益活動に係る情報交換新規事業)

- ・ 社会福祉法改正により、社会福祉充実残額の有無にかかわらず、すべての社会福祉法人が地域事情に応じて地域公益活動に取り組むことが義務付けされたことから、市内の社会福祉法人が相互に連携して地域公益活動を推進するために、市内 7 法人の賛同を得て「社会福祉法人のネットワーク懇話会・千歳」を発足しました。

(生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)業務新規事業)

- ・ 第 1 層(市区域)の生活支援コーディネーターの職員を 1 名配置し、事業周知を図るための研修会や日常生活圏域 5 ケ所でワークショップを開催し、延べ 314 名の

参加がありました。また、町内会など地域の多様な団体による介護予防等のサロンや公的サービス外の生活支援サービス等の社会資源を調査し、ガイドブックやホームページ等で紹介を行うとともに、居場所づくりや困りごと解決に役立つ情報の活用を呼びかけました。

(手話言語条例制定への協力)

- ・ 『手話が言語である』という認識のもと、手話に対する理解を広げ、手話を使用しやすい環境づくりを進める「千歳市手話言語条例」の制定に係る手話言語条例専門部会に参加し、条例制定の準備に協力しました。

6 良質な介護保険サービス・障がい福祉サービスを提供するための体制の強化

- ・ 高齢化の進行から、増加する利用者に対応できるよう人材の確保に努めるとともに、サービス内容の改善、職員の育成を行い利用者の意向に基づいた適正な支援に努めました。
- ・ 利用者が在宅生活を継続する上で必要とする公的制度などでは対応できない支援を、本会の自主事業の活用により介護保険サービスと連携することで在宅生活が継続できる支援を行いました。
- ・ 本年度から新たに開始された千歳市介護予防・日常生活支援総合事業について、その事業内容の確認と利用者への説明に努め、適正なデイサービスとホームルプサービスを実施しました。

会議等の開催状況

(会場：社協会議室)

1 評議員会

<p>定時評議員会</p> <p>評議員 15 名 理事 2 名 監事 2 名</p>	<p>平成 29 年 6 月 9 日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度第 1 回評議員選任・解任委員会の結果について ・平成 28 年度事業報告及び決算について ・監査報告について ・平成 29 年度第 1 回一般会計補正予算について ・役員の選任について
<p>臨時評議員会</p> <p>評議員 11 名 理事 4 名 監事 3 名</p>	<p>平成 30 年 3 月 29 日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の変更について ・平成 29 年度第 2 回及び第 3 回会計収支補正予算について ・平成 30 年度事業方針、事業実施項目について ・平成 30 年度会計収支予算について

2 理事会

<p>第 1 回</p> <p>理事 9 名 監事 2 名</p>	<p>平成 29 年 5 月 25 日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会長専決事項の報告について ・福祉サービス運営適正化に係る第三者委員補充の委嘱について ・平成 28 年度事業報告及び決算について ・監査報告について ・平成 29 年度第 1 回一般会計補正予算について ・役員の選任候補者について ・評議員選任・解任委員会委員の補充選任について ・評議員選任・解任委員会招集並びに評議員補充選任候補者の推薦について ・定時評議員会の招集について
<p>第 2 回</p> <p>理事 14 名 監事 2 名 (会場：ANAクラウンプラザホテル千歳)</p>	<p>平成 29 年 6 月 9 日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会長、副会長及び常務理事の選定について ・顧問の委嘱について ・委員会委員の委嘱について
<p>第 3 回</p> <p>理事 11 名 監事 2 名</p>	<p>平成 29 年 9 月 13 日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会長専決事項の報告について ・平成 29 年度第 1 四半期 (4 月～6 月) 事業実施状況並びに会計収支状況について ・平成 29 年度地域福祉実践計画検証委員会の結果について ・平成 29 年度第 1 回広報委員会の結果について ・千歳市在宅福祉総合センター及び千歳市祝梅在宅支援センターの指定管理者募集に係る申請について ・災害時におけるボランティア活動に関する協定の締結について ・経理規程の一部を改正する規程の制定について ・個人情報保護規程の一部を改正する規程の制定について ・事務局規程の一部を改正する規程の制定について

		<ul style="list-style-type: none"> ・職員の給与等に関する規程の一部を改正する規程の制定について ・社協会員会費強調月間の結果について ・生活支援体制整備事業研修会の開催について ・第 54 回千歳市社会福祉大会並びに平成 29 年度ちとせ地域福祉フォーラムの開催について
<p>第 4 回</p> <p>理事 12 名</p> <p>監事 3 名</p>	<p>平成 29 年</p> <p>12 月 4 日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会長専決事項の報告について ・平成 29 年度第 2 四半期（7 月～9 月）事業実施状況並びに会計収支状況について ・平成 29 年度表彰審査委員会の結果について ・平成 29 年度第 2 回広報委員会の結果について ・平成 29 年度第 3 回監査の結果について ・平成 30 年度予算編成の基本方針について ・第 54 回千歳市社会福祉大会並びに平成 29 年度ちとせ地域福祉フォーラムの開催結果について
<p>第 5 回</p> <p>理事 10 名</p> <p>監事 3 名</p>	<p>平成 30 年</p> <p>2 月 15 日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会長専決事項の報告について ・平成 29 年度第 3 四半期（10 月～12 月）事業実施状況並びに会計収支状況について ・平成 29 年度第 3 回広報委員会の結果について ・事務局職員就業規程の一部を改正する規程の制定について ・嘱託職員就業規程の一部を改正する規程の制定について ・支援職員就業規程の一部を改正する規程の制定について ・訪問介護職員就業規程の一部を改正する規程の制定について ・心配ごと相談所設置規程の一部を改正する規程の制定について ・（仮称）暮らしのちょっと応援サービス事業の実施について ・役員報酬規程の一部を改正する規程の制定について ・職員の給与等に関する規程の一部を改正する規程の制定について ・職員期末手当・勤勉手当支給規則の一部を改正する規則の制定について ・平成 29 年度第 2 回会計収支補正予算について ・平成 29 年度臨時評議員会の招集について ・会報発行要領の一部改正について ・「今日から、」編集委員会設置要領の制定について ・通いの場・生活支援等サービスガイドブックの作成について

第6回 理事12名 監事2名	平成30年 3月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・会長専決事項の報告について ・平成29年度（1月～2月）事業実施状況並びに会計収支報告について ・平成29年度第4回監査の結果について ・平成29年度第4回広報委員会の結果について ・定款の変更について ・事務局規程の一部を改正する規程の制定について ・経理規程の一部を改正する規程の制定について ・職員定数規程の一部を改正する規程の制定について ・平成29年度第3回一般会計収支補正予算について ・生活応急資金の支払い免除について ・平成30年度事業方針・事業実施項目について ・平成30年度一般会計収支予算について ・平成30年度定時評議員会の招集について
----------------------	----------------	---

3 委員会

法人後見運営委員会（第1回） 委員5名	平成29年 4月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・法人後見受任状況について ・法人後見による新規受任について
法人後見運営委員会（第1回） 委員4名	平成30年 3月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・被後見人の死亡に伴う後見事務の終了について ・法人後見受任適否等の検討について
表彰審査委員会 委員5名	平成29年 10月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度被表彰候補者の審査について
広報委員会（第1回） 委員6名	平成29年 8月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長、副委員長の互選について ・広報紙の発行状況について ・社協ホームページの運用状況について ・広報紙「今日から、」「社協だより」発行形態見直しについて
広報委員会（第2回） 委員5名	平成29年 11月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙「今日から、」「社協だより」発行形態見直しについて
広報委員会（第3回） 委員5名	平成29年 12月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙「今日から、」「社協だより」発行形態見直しについて
広報委員会（第4回） 委員6名	平成30年 3月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙の発行状況について ・社協ホームページの運用状況について ・広告募集について ・平成30年度社協広報活動について ・「今日から、」編集委員会の設置並びに編集委員の選出について ・今後の会議予定について

評議員選任・解任 委員会(第1回) 委員5名	平成29年 6月7日	・評議員の補充選任について
地域福祉実践計画 検証委員会 (第1回) 委員9名	平成29年 6月27日	・正副委員長の互選について ・第6次地域福祉実践計画に係る平成28年度(2年次目)進捗 状況について

5 監査

(1) 法人監事監査

・第1回監事監査

と き 平成29年5月22日

実施者 齊藤元彦監事、五十嵐隆子監事

内 容 (1) 平成29年1月1日から平成29年3月31日までの事業の業務執行状況
について

(2) 平成29年1月1日から平成29年3月31日までの会計監査について

(3) 平成28年度決算書類の監査について

・第2回監事監査

と き 平成29年8月24日

実施者 藤村千秋監事、齊藤元彦監事、五十嵐隆子監事

内 容 (1) 平成29年4月1日から平成29年6月30日までの事業の業務執行状況に
ついて

(2) 平成29年4月1日から平成29年6月30日までの会計監査について

・第3回監事監査

と き 平成29年11月22日

実施者 藤村千秋監事、齊藤元彦監事、五十嵐隆子監事

内 容 (1) 平成29年7月1日から平成29年9月30日までの事業の業務執行状況に
ついて

(2) 平成29年7月1日から平成29年9月30日までの会計監査について

・第4回監事監査

と き 平成30年2月15日

実施者 藤村千秋監事、齊藤元彦監事、五十嵐隆子監事

内 容 (1) 平成29年10月1日から平成29年12月31日までの業務執行状況につい
て

(2) 平成29年10月1日から平成29年12月31日までの会計監査について

(第1回～第4回監事監査意見)

収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財政状態を正しく示していると認める。事業は適切に執行していると認める。

(2) 会計事務所による会計訪問指導（実施者：税理士法人さくら総合会計）

<法人本部>

第1回 平成29年 4月13日
第2回 平成29年 5月16日
第3回 平成29年 7月27日
第4回 平成29年10月16日
第5回 平成30年 1月23日
第6回 平成30年 3月 5日

<ほっとす>

第1回 平成29年 4月13日
第2回 平成29年 5月 1日
第3回 平成29年 7月26日
第4回 平成29年10月17日
第5回 平成30年 1月22日
第6回 平成30年 3月 2日

事業の実施状況

基本計画 1 つながり、支え合うまちづくり

1. 身近な地域住民による支え合いと支援を必要とする人へのネットワーク活動の推進

地区の民生委員児童委員協議会の例会や研修会等の参加をとおして、相互の情報共有とネットワークの強化を図りました。

(1) 民生委員児童委員との連携

ア 千歳市民生委員児童委員連絡協議会総会

と き 平成 29 年 4 月 18 日

会 場 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）

出席者 会長

イ 地区民生委員児童委員協議会例会

と き 平成 29 年 5 月 9 日、5 月 10 日、7 月 10 日、7 月 11 日、7 月 12 日、9 月 12 日、
9 月 13 日、11 月 8 日、12 月 13 日、平成 30 年 2 月 13 日、3 月 7 日（11 回）

会 場 鉄東コミュニティセンター、祝梅コミュニティセンター、寿の家東丘会館、泉沢
向陽台コミュニティセンター

出席者 事務局

ウ 千歳市民生委員児童委員連絡協議会会長会

と き 平成 29 年 6 月 21 日、平成 30 年 1 月 17 日（2 回）

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

出席者 事務局

エ 民生委員等と連携した相談支援

生活福祉資金債務者に対し、民生委員と連携して自立に向けた相談支援を行いました。

(2) 地域福祉懇談会の開催

福祉ニーズや生活課題の把握、情報交換等を目的に参加町内会の拡大を図りながら、小地域福祉活動について理解する機会として地域福祉懇談会を開催したほか、町内会等主催の懇談会に参加しました。

ア 開催及び参加回数 55 回

イ 町内会参加状況（延べ）40 町内会・自治会

ウ 開催及び参加状況（情報交換、地域包括支援センターの紹介）

① 西区地域包括支援センター

・新富西町内会サロン（2 回）

② 東区地域包括支援センター

・鉄東コミセン地区住民座談会（19 町内会参加）

・稲穂町内会介護予防サロン（1 回）

・青葉 2 丁目町内会介護予防サロン（2 回）

・青葉 5 丁目町内会介護予防サロン（4 回）

- ・青葉6丁目町内会介護予防サロン (2回)
 - ・住吉北町内会介護予防サロン (2回)
 - ・住吉4丁目町内会介護予防サロン (2回)
 - ・住吉5丁目町内会介護予防サロン (2回)
 - ・東郊町内会介護予防サロン (2回)
 - ・豊里町内会介護予防サロン (2回)
 - ・あけぼの団地町内会介護予防サロン (2回)
 - ・旭ヶ丘町内会介護予防サロン (1回)
 - ・弥生町内会介護予防サロン (2回)
 - ・寿町内会介護予防サロン (2回)
- ③ 向陽台区地域包括支援センター
- ・若草町内会福祉委員会 (6回)
 - ・白樺町内会福祉委員会 (11回)
 - ・柏陽町内会福祉委員会 (5回)
 - ・文京町内会福祉委員会 (1回)
- ④ 本部
- ・新富東町内会 (救急カード事業の説明) (2回)
 - ・高台町内会 (福祉委員活動の説明) (1回)
 - ・静和町内会 (救急カード事業の説明) (1回)

エ 参加状況の推移

	平成28年度	平成29年度
実施・参加回数(回)	8	55
参加町内会数(延べ)	26	40

(3) 町連・民児連協・老連・共募・社協との五者懇談会の開催^{拡充}

千歳市町内会連合会、千歳市民生委員児童委員連絡協議会、千歳市老人クラブ連合会、千歳市社会福祉協議会に今年度より千歳市共同募金委員会を加えた五者による懇談会を開催し、五者相互の情報共有とネットワークの強化、協働事業を進めました。

ア 孤立化防止啓発用チラシ配付

配付先 町内会、福祉委員、民生委員児童委員、老人クラブ、各種研修会参加者等
配付枚数 約200枚

イ 町内会費納入票の配付

配付先 73町内会
配付枚数 約20,000枚

ウ 救急カード事業ポスターの設置

設置先 公共施設、医療機関、町内会等
設置枚数 約200枚

エ 五者懇談会

内容 説明「千歳市の生活支援体制整備事業～10年後の千歳市はどうなる～」
各団体の事業推進に向けた連携・協力について

と き 平成 30 年 2 月 27 日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

出席者 各団体正副会長、市保健福祉部長、事務局

(4) 関係機関、福祉施設、福祉団体、市民団体等との連携強化

市内の保健・医療・福祉・まちづくり等に関する会議や行事に参加し、連携強化を図りました。また、団体事務局業務をとおして福祉団体との連携強化を図りました。

ア 千歳市障がい者地域自立支援協議会

と き 平成 29 年 5 月 22 日、9 月 22 日、11 月 13 日 (3 回)

内 容 障がい者自立生活支援策協議

出席者 事務局 1 名

イ 千歳市障がい者地域自立支援協議会 手話言語条例専門部会

と き 平成 29 年 4 月～平成 30 年 1 月 (10 回)

内 容 手話言語条例制定に向けた意見交換

出席者 事務局 2 名

ウ 千歳市障がい者地域自立支援協議会こども部会

と き 平成 29 年 8 月 6 日、10 月 19 日、12 月 14 日、平成 30 年 1 月 13 日 (4 回)

内 容 障がい児支援協議、長期休暇対策事業の実施

出席者 事務局 1 名

エ 千歳市高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議 (市主催事業)

と き 平成 29 年 7 月 24 日

内 容 高齢者・障がい者の虐待防止策協議

出席者 事務局 1 名

オ 事務局所管団体の会議研修会等

回 数 40 回

内 容 役員会、総会、実施事業研修会等への出席

出席者 事務局担当職員 1～2 名

(5) 福祉団体への活動支援

福祉団体の設立や運営の相談に随時対応したほか、公的補助を受けていない団体の活動費を助成するなど、支援を行いました。

ア 障がい者及び障がい児福祉活動助成金

障がい者及び障がい児を含む当事者団体に対し、団体の組織強化と活動支援を目的に活動費を助成しました。(13 団体 : 805,000 円)

イ 共同募金活動の協力 (千歳市共同募金委員会事務局業務)

- ・「赤い羽根共同募金運動」「歳末たすけあい募金運動」の推進に努めました。
- ・募金の目的、目標額、使途等について社協広報誌において PR しました。

ウ 身障者福祉活動への協力 (千歳身体障害者福祉協会事務局業務)

- ・事務局業務を遂行し、身障者福祉の向上に努めました。
- ・身障者の福祉を向上させる各種の事業に積極的に参加しました。
- ・自主収益事業など積極的な協会活動を側面から支援しました。

エ 戦没者遺族への協力（千歳市遺族会事務局業務）

- ・各種慰霊行事に参加しました。（北海道遺族大会、北海道護国神社例大祭、札幌護国神社例大祭、北海道戦没者追悼式、千歳市戦没者追悼式）
- ・会員相互の連携と親睦を図りました。
- ・組織の強化と活動充実に努めました。

オ 赤十字活動の協力（日赤千歳市地区事務局業務・赤十字奉仕団業務）

- ・博愛、人道の精神の普及に努め、心豊かなまちづくりのため、各種事業を展開しました。
- ・社員（社資）の募集に努め、活動基盤の確立を図りました。
- ・各奉仕団の育成に努め、赤十字思想の普及を図りました。
- ・市内で活動する6つの奉仕団の連携を推進する「千歳市地区赤十字奉仕団連絡協議会」の活動を支援しました。

（6）福祉委員活動の推進

ア 新任福祉委員研修会

今年度新たに委嘱した新任福祉委員を対象に、その役割や活動について理解する研修会を開催しました。

と き 平成 29 年 6 月 7 日

会 場 千歳市総合福祉センター

出席者 44 名

内 容 講演「これからの地域福祉～今、地域に求められる活動とは～」

講師 北星学園大学社会福祉学部福祉経営学科 教授 岡田 直人 氏

事業説明「福祉委員活動について」、グループワーク「私の地域の福祉活動～こんな活動をしてみたい～」

イ 福祉委員活動リーフレットの配付

新任福祉委員及び福祉委員活動未実施地区に配付し福祉委員活動の啓発を図りました。

ウ 福祉委員共通名札の配付

新任福祉委員に福祉委員共通名札を配付し、活動時に着用することで住民へ福祉委員の周知を図りました。

エ 福祉委員設置の推移（H28～H29 年度）

年度	平成 28 年度	平成 29 年度
設置町内会数	104	105
福祉委員数（人）	847	868
新規設置地区（町内会）	0	1

（7）救急カード事業の推進

救急医療情報を記入した救急カードを自宅に備え、緊急時の備えと地域の見守りや支え合いを促進するため、町連、民児連協、老連、共募、社協の五者が連携して普及に努め、新たに1町内会が参加し町内会の拡大に努めました。

ア 実施状況（H28～H29 年度）

① 実施町内会推移

年度	平成 28 年度	平成 29 年度
町内会数	124	125
普及率	84.9%	85.6%

イ 救急カードの使用状況

① 使用件数及び搬送種類

年 度	平成 28 年度	平成 29 年度
使用件数	23	14
使用 町内会数	20	12

②救急カードの取扱方法

取扱方法	医療機関へ引継	本人・家族へ返却	その他
件数	9	5	0

ウ 普及・啓発

救急カードの設置確認や記載内容の更新に係る呼びかけ事例等を掲載したリーフレットを全町内会へ配付したほか、千歳市民病院地域医療連携室と協働した説明会を開催して情報共有と普及啓発を図りました。

説明会の開催

と き 平成 29 年 5 月 8 日、10 月 20 日、2 月 20 日（3 回）

会 場 新富東町内会館、静和町内会館

出席者 町内会長、福祉委員、民生委員児童委員、住民

エ 救急カード様式の見直し検討

千歳市民病院及び消防と社協を含めた三者によりカード使用上の課題を整理し、救急時の活用を促進するためカード様式の改訂版を作成しました。

検討会議の開催

と き 平成 30 年 1 月 16 日

会 場 千歳市民病院

出席者 千歳市民病院救急外来看護師、千歳市消防本部警防課、社協地域福祉課

作成枚数 30,000 枚

(8) 千歳地域 SOS ネットワーク事業の推進

認知症や障がいのある方の行方不明による最悪な事態を防ぐために、早期に発見・保護するネットワークの推進に努めたほか、ネットワークの協力体制の強化を図るために行方不明高齢者等搜索模擬訓練を実施しました。

また、認知症の人の人権を尊重する観点からネットワークの名称を変更するため、設置要綱及び実施要領の改正を行いました。

ア 千歳地域搜索ネットワーク運用状況

期 間	件数	発見者（人）					本人 帰宅	未 発見
		警察官	家族	関係者	その他	うち発見 時死亡		

H29年4月 ～H30年3月	3	1	0	0	0	0	2	0
H20年7月 ～H29年3月	59	24	3	0	14	3	13	5
合 計	62	25	3	0	14	3	15	5

イ 運営協議会委員の状況

種 別	企業	福祉関係 機関	医療機関	福祉関係 団体等	行政機関	合計
運営協議会委員	73	58	7	7	4	149

ウ 運営協議会委員数の推移（H28～H28年度）

年 度	平成 28 年度	平成 29 年度
委員数	151	149

※新規登録：4ヶ所、登録解除：6ヶ所（解除理由～事業所の閉鎖）

エ 役員会

① 第1回役員会

と き 平成 29 年 7 月 1 日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

出席者 役員 12 名

内 容 平成 28 年度事業報告、平成 29 年度事業計画、千歳地域 SOS ネットワーク事業
運営協議会設置要綱の一部を改正する要綱の制定、千歳地域 SOS ネットワーク
事業実施要領の一部を改正する要領の制定

② 第2回役員会

と き 平成 29 年 12 月 13 日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

出席者 役員 15 名

内 容 行方不明高齢者等捜索模擬訓練の結果について
千歳地域捜索ネットワークの夜間及び休日の対応について
千歳地域 SOS ネットワーク事業実施要領の一部を改正する要領の制定

オ 運営協議会

と き 平成 29 年 8 月 1 日

会 場 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）

出席者 32 名（32 団体）

内 容 平成 28 年度事業報告、平成 29 年度事業計画、千歳地域 SOS ネットワーク事業
運営協議会設置要綱の一部を改正する要綱の制定、千歳地域 SOS ネットワーク
事業実施要領の一部を改正する要領の制定

カ 研修会

と き 平成 29 年 8 月 1 日

会 場 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）

出席者 124名

内 容 テーマ「認知症の人が安心、安全に暮らせる地域づくり」

話し手 千歳 認知症の人を支える家族の会 会長 青柳 薫 氏
大野 秀子 氏

インタビュアー 社会保険労務士事務所メディケアリンク千歳
代表 及川 進 氏

ロールプレイ「認知症の人に対する声かけ対応の方法について」

講師 認知症地域支援推進員 作田 直人 氏、吉田 肇 氏

キ 事前登録制度の推進

行方不明の早期発見を目的に、本人情報を事前に登録する制度の普及を図り、緊急時の備えとしました。

登録者数 33名（総登録者数 149名）

ク 行方不明高齢者等検索模擬訓練の実施

認知症等の人が行方不明になったという設定のもと、地域SOSネットワークを活用して、「通報～連絡～検索～発見・保護」の情報伝達の流れ及び声掛けを訓練しました。今回は、多くの方に発見活動に参加いただけるよう実施場所の拡大及び行方不明者役を増員して実施しましたが、悪天候により日程を変更したことから参加者が前年の 44.8%にとどまった。

と き 平成 29 年 10 月 18 日

場 所 富丘地区及び向陽台地区

参加者 13 団体

ケ 夜間及び休日の検索拡大

夜間や休日に行方不明になる事案が増えていることから、夜間及び休日に稼働する団体に捜索協力の意向調査を行い、協力の同意を得た団体には千歳警察署から直接依頼する方法をとり、夜間及び休日の検索拡大を図りました。

夜間及び休日の協力団体数 43 団体

開始時期 平成 30 年 3 月 1 日

夜間及び休日のネットワーク発動状況 1 件

コ 広報・啓発

行方不明となっている方の情報を電子メールで配信する千歳市メール配信サービス「未帰宅者情報」の登録について、運営協議会委員等に周知し、早期発見・保護に向けた利用促進と協力者拡大に努めました。

(9) 千歳地域見守りネットワーク事業の推進 **重点事項**

高齢者等の見守りを強化するため、新聞販売、郵便等の配達業務を行う事業者等との連携によるネットワークを構築し、ゆるやかな見守りによる安否確認と安否確認を通じた早期の問題発見対応に努めました。

ア 協力事業者の状況（前年度比 2 事業者増）

	企業	福祉関係機関	医療機関	福祉関係団体等	行政機関	合計
協力事業者	27	35	6	7	4	79

イ 事前登録制度の推進

登録者 2名（総登録数4名）

ウ 広報・啓発

地域見守りネットワーク活動の手引きを運営協議会委員や町内会、民生委員児童委員へ配付し、事業の周知・啓発及び協力事業者の拡充に努めました。

エ 役員会、運営協議会、研修会

「(8)千歳地域 SOS ネットワーク事業の推進」に別掲

(10) 小地域福祉ネットワーク活動の推進

福祉委員を配置し、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目的とする「小地域福祉ネットワーク活動」に取り組む町内会へ助成金を交付しました。

① 実地地区 91 町内（自治）会

② 助成金総額 3,907,000 円

③ 実施地区及び助成額の推移

	平成 28 年度	平成 29 年度
町内会数（件）	89	91
助成金額（千円）	3,825	3,907

2. ボランティアセンター機能の強化とボランティアの育成・活動支援

(11) 災害ボランティア本部の充実を含むボランティアセンター機能の強化 **重点事項**

ア ボランティア活動の調整、相談

ボランティアの登録及び斡旋、ボランティア活動上の相談等について、ボランティアアシスタントが随時相談に応じ、ニーズに応じて需給調整を行いました。

① ボランティア登録状況

	平成 28 年度（*新規登録）	平成 29 年度（*新規登録）
個人登録ボランティア	323 名（108 名）	328 名（65 名）
登録グループ	109 団体（1 団体）	108 団体（8 団体）

※継続意向確認の調査を実施し、団体・個人ボランティア名簿の整理を行った。

② ボランティア依頼件数、活動人数（延べ）

	個人	団体	合計
活動件数	3,175	107	3,282
活動人数	4,408	416	4,824

③ 登録ボランティア活動状況（個人・団体）

	活動場所・依頼先	活動内容	活動件数			活動人数		
			個人	団体	合計	個人	団体	合計
保	千歳市こども通園センター	保 育	7	—	7	8	—	8
	”（青い鳥）	”	9	—	9	12	—	12
育	千歳市保健福祉部	”	13	—	13	25	—	25

	千歳市子育て総合支援センター	〃	1	—	1	1	—	1
	ちとせっこセンター	〃	10	—	10	11	—	11
	げんきっこセンター	〃	4	—	4	4	—	4
	千歳市民討議会実行委員会	〃	1	—	1	2	—	2
	ちとせパン調理教室	〃	1	—	1	1	—	1
福祉 関 連 施 設	介護老人保健施設北星館	趣味・余興	30	92	122	56	352	408
	介護老人保健施設アートルライフ恵庭	趣味・ネイル	7	—	7	22	—	22
	介護老人保健施設クリアコート千歳	趣味・余興	2	—	2	12	—	12
	新富デイサービスセンター	〃	164	2	166	235	5	240
	祝梅デイサービスセンター	〃	135	—	135	223	—	223
	千歳病院	〃	—	12	12	—	57	57
	ニチイケアセンター	〃	2	1	3	5	2	7
	千歳ふくろうの森デイサービス	〃	2	—	2	4	—	4
	ケアサポートえいぶる	趣味・余興	2	—	2	10	—	10
行事 支 援	介護予防センター	教室支援	54	—	54	149	—	149
	ガイドバスガイドヘルパー	ガイド支援	1	—	1	1	—	1
	若草町内会	〃	1	—	1	2	—	2
	弥生町内会	〃	1	—	1	1	—	1
そ の 他	ボランティアセンター土曜開設	土曜支援	48	—	48	96	—	96
	ピンクリボン作成活動	作成活動	20	—	20	131	—	131
	新聞切り抜き	スクラップ	16	—	16	45	—	45
	切手整理	仕分け作業	1	—	1	3	—	3
	梱包(今日から、)	広報準備	6	—	6	56	—	56
	[広報]シール張り	広報準備	6	—	6	35	—	35
	[広報]封筒仕分け	〃	6	—	6	30	—	30
	[広報]封筒詰め	〃	6	—	6	30	—	30
	[広報]手配り	〃	5	—	5	585	—	585
	赤い羽根共同募金	募金仕分け	1	—	1	6	—	6
	「福祉の授業」支援	授業支援	47	—	47	41	—	41
	千歳市きずなポイント事業	話相手等	2,566	—	2,566	2,566	—	2,566
	合 計		3,175	107	3,282	4,408	416	4,824

イ ボランティア関連情報の発信

①ボランティアセンター便りの発行

幅広くボランティア活動に対する理解と認識を高めるとともに、活動参加へのきっかけ作りとなるよう広報啓発活動を行いました。また、ボランティアフロアにおいてボランティア関連資料の公開や事業の案内チラシやポスターを作成しました。

- ・会報紙「今日から、」 5月、7月、9月、11月、1月、3月(年6回)
- ・会報紙「社協だより」 4月、6月、8月、10月、12月、2月(年6回)

②ボランティア活動情報掲示板の設置

社協事務所及び公共施設の掲示板等を活用し、ボランティア情報の提供を図りました。

- ・設置場所 社協事務所、市民活動交流センター、総合福祉センター、コミュニティセンター(11か所)、郵便局(4か所)、図書館、東雲会館、市民ギャラリー、文化センター、スポーツセンター、公民館(24か所)

③ホームページを活用し、ボランティア関連情報を発信しました。

ウ ボランティア保険の加入促進

ボランティア活動中の様々な事故による怪我や損害賠償責任の補償の備えとして、活動者に対して、ボランティア活動保険等への加入促進を図りました。

保険種別	件数(件)	申込人数(名)	保険金請求件数(件)
ボランティア活動保険	263	4,376	2
ボランティア行事保険	55	4,207	0
福祉サービス総合補償	6	139	0

エ 関連資料の収集、公開及び各種資機材の貸し出し

ボランティア活動の推進のため、印刷機、視聴覚機材や福祉関係参考図書、ビデオ等の貸出しを行い、活動を側面的に支援しました。

- ①ミーティングテーブル 239件(691人)
- ②メールボックス利用 40団体
- ③印刷機(2台所有) 412件 ※利用料金1円/1枚
- ④図書、ビデオ 3件
- ⑤視聴覚機材 21件
- ⑥血圧計 82件

オ ボランティアセンターの土曜日開設

ボランティアサポーターの協力により、土曜日にボランティアセンターを開設し、ボランティア活動に関する相談をはじめ、印刷機、ミーティングルーム、図書、ビデオ、視聴覚機材の貸出しを行いました。

- ①サポーター人数 12名(男性4、女性8)
- ②開設回数 48回(祝日を除く土曜日)
- ③定例会議 6回(偶数月実施)

カ 災害救援ボランティア本部の充実、マニュアルの改正^{〔拡充〕}

災害時に災害対策本部を立ち上げる千歳市との緊密な連携を図りながら、本部設置訓練を千歳市総合防災訓練に併せて実施しました。

また、組織名称を災害救援ボランティア本部から災害ボランティアセンターに変更するとともに、運営マニュアルの改正し充実を図りました。

引き続き、災害救援活動の支援に関する協定を締結する北海道社会福祉協議会と円滑な連携を図るため、連絡会議に出席しました。

①千歳市総合防災訓練(実動訓練)

- 作業部会 平成29年8月3日、8月25日
- と き 平成29年9月9日

会 場 千歳市防災学習交流センター『そなえーる』
訓練内容 (1) 装備品の展示(災害ボランティアセンターの設置及び紹介、チラシ配布)
(2) 訓練展示(福祉車両による要配慮者の病院への搬送)
参加者 会長(来賓)、事務局4名、
無線赤十字奉仕団8名

②千歳市総合防災訓練(図上訓練)

作業部会 平成29年10月26日
と き 平成29年11月14日
会 場 千歳市防災学習交流センター『そなえーる』
訓練内容 災害対策活動の疑似体験(ロールプレイ)
参加者 事務局3名

③災害救援活動支援に関する協定締結済み社協連絡会議

と き 平成29年12月18日
会 場 札幌市
内 容 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル(案)についての説明、
災害ボランティアセンターの設置主体・行政との連携、初動の動き、運
営に関わる平常時に取り組むべきことについての情報交換・協議
参加者 事務局1名

④石狩地区災害ボランティア組織連携会議

と き 平成29年11月6日
会 場 札幌市
内 容 北海道災害ボランティアセンターの取り組み、道における防災の取り組
み状況の説明、北広島市社協及び恵庭市社協による活動報告、管内市町
村、社協、関係団体等による情報交換
参加者 事務局1名

⑤南富良野町災害ボランティアセンター被災者支援活動報告会

と き 平成29年10月23日
会 場 札幌市
内 容 平成28年台風で被災した南富良野町の復旧に向け、災害ボランティア
センター運営の中核を担った3名のパネリスト(同町社協職員、同町災
害ボランティアセンター元副センター長、芦別在住ボランティア)によ
る活動報告
参加者 事務1名

⑥千歳ライオンズクラブとの「災害時におけるボランティア活動に関する協定」締結式
千歳ライオンズクラブと大規模な災害時におけるボランティア活動に関する協力につ
いて定めた協定を締結しました。

と き 平成29年9月5日
会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

出席 伊藤会長、第1副会長、PR委員長（千歳ライオンズクラブ）
カ示会長、事務局4名

キ ボランティア団体への活動費助成

ボランティア活動の推進を図るため、印刷機、視聴覚機材、福祉関係図書及びビデオ等の貸出しを行い支援するとともに、ボランティア団体の組織強化と活動支援を目的に活動費の一部を助成しました。

	平成 28 年度	平成 29 年度
グループ数	30 団体	29 団体
助成金額	349,970 円	349,960 円

ク ボランティアセンターのランチデー開催 参加者計 127 名

ボランティア同士の仲間づくりや情報交換の場として開催しました。

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
・とき	5月26日	7月27日	10月6日	11月17日	3月16日
・会場	千歳市社会福祉協議会会議室	ボランティアフロア	千歳市社会福祉協議会会議室	千歳市社会福祉協議会会議室	千歳市社会福祉協議会会議室
・内容	「歌謡吟詠・短歌・篠笛」 出演:成田けい子氏	「リラックスヨガ」 出演:おひさま YOGA	「落語」 出演:札幌落語倶楽部 嘶家三俳亭貴生	「笑いヨガ」 指導:笑いヨガクラブハーモニー	「エレクトーンコンサート」 出演:音楽工房
・参加者	15名	15名	40名	12名	45名

ケ 無線LAN (Wi-Fi) サービスによるボランティア支援 新規

ボランティアフロアで簡単にインターネットを利用できるよう、無料で無線LAN (Wi-Fi) サービスを提供し、ボランティアを支援しました。

無線LAN (Wi-Fi) 接続件数 266件 (6月～)

コ ボランティアフロアリニューアルの実施

障がい者支援施設の製品販売コーナー (毎週木曜日)・コーヒーサーバーの設置を継続するとともに、無線LAN (Wi-Fi) サービスの提供に併せて、ボランティアフロアのリニューアルに取り組みました。

- ・閲覧用パソコンとプリンターの設置
- ・新聞コーナーの設置
- ・ミニ会議と作業コーナーの設置

サ ボランティアシステム機能利用による情報管理 新規

ボランティアの情報管理と事務の効率化を目的に、クラウド版のボランティアシステム機能の利用に着手しました。

シ 他市町村ボランティアセンターと連携した研修等の実施

他市町村で開催されるボランティア研修事業等に参加費を助成するなど、積極的な参加を促すとともに、体験プログラム、研修などを共同で実施しました。

① ボランティア愛ランド北海道2017in さっぽろ

と き 平成 29 年 8 月 5 日
会 場 札幌市
内 容 講演、リレートーク
出席者 13 名、事務局 2 名

②市町村ボランティアセンター運営協議会

と き 平成 29 年 11 月 16 日
会 場 札幌市
内 容 導入説明、実践報告、グループワーク
出席者 事務局 1 名

③石狩地区ボランティアネットワーク協議会

a. 石狩支庁地区ボランティア活動推進会議

と き 平成 29 年 10 月 26 日
会 場 札幌市
内 容 北海道災害ボランティアセンターの概要説明、本年度研修会の振り返り
出席者 事務局 1 名

b. 石狩地区ボランティアネットワーク協議会スキルアップ研修会

と き 平成 29 年 11 月 30 日
会 場 西当別コミュニティセンター
内 容 当別町ボランティアセンター・ボランティア団体の紹介、情報交換、交流
出席者 12 名、事務局 1 名

(12) ボランティアの各種研修・講座の開催

市民の意識向上、活動推進のための研修を開催し、幅広い年代が福祉に触れる機会をつくることで各分野への理解とボランティア活動促進を図りました。

ア ボランティア講座

と き 平成 29 年 7 月 25 日
会 場 千歳市社会福祉協議会会議室
内 容 (1)講話「ボランティアを始める心構え」
体験「車椅子、高齢者疑似」
講師 ちとせの介護医療連携の会わかばの会
(2)報告「体験学習参加者を受け入れて」
報告 菅原 伸子 氏 (小規模多機能ホームえみなままちの家管理者)
菊池 悦子 氏 (千歳視覚障害者福祉協会会長)

参加者 13 名

イ プチぼら体験(1日ボランティア体験学習)事業

夏休みの期間を利用して、中高校生を中心に幅広い層の市民が子育て、高齢者、障がい者支援施設等において、一日ボランティア体験型の事業を実施しました。

体験期間 8 月 1 日～31 日 (実施日数 21 日)
協力施設・団体 15 施設・2 団体(受入 12 施設・1 団体)

①子育て支援施設

住吉認定こども園、アリス認定こども園、向陽台保育園、認定こども園北陽幼稚園・第2北陽保育園

②障がい者支援施設等

障がい者支援センターめいぷる、障がい者支援センターキラリ、障がい者支援施設いずみ、アシストセンターちえりす支援センターゆみな、いずみワークセンター、サポートセンターエブリ、千歳視覚障害者福祉協会

③高齢者支援施設等

小規模多機能ホームえみな ままちの家、介護老人保健施設北星館、特別養護老人ホーム暢寿園、デイハウスえみな、特別養護老人ホームやまとの里、千歳認知症の人を支える家族の会(はなすの会)、

参加者 63名(延べ104名)(小学生1名、中学生7名、高校生48名、専門・大学生6名、社会人1名)

* 千歳科学技術大学キャリア支援プログラム

学生のキャリア形成を目的にボランティア体験を導入する大学の要請により、5名の学生が同プログラムを兼ねて参加しました。

ウ 防災ボランティアリーダー養成講座

災害時に設置する千歳市災害ボランティアセンターの運営を支援する防災ボランティアリーダーの養成を目的とした講座を開催しました。なお、本年度は千歳市共同募金会が主催する共同募金運動説明会の講演を本講座として併催しました。

と き 平成29年9月22日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

内 容 講演「ちとせのまちを良くするしくみ・共同募金運動」～平成28年台風10号災害での災害準備金の活用報告を通して考える～

講師 篠原 辰二 氏(一般社団法人Wellbe Design 理事長)

参加者 防災ボランティアリーダー7名

エ 移送介助サービスボランティア研修会

移送介助サービスに係るボランティアを対象に、移送介助に必要な知識と心構えについての研修会を行いました。

と き 平成29年5月26日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

内 容 講義「交通安全について」

講 師 藤田 稔 氏(千歳警察署交通第一課 企画・規制係長)

参加者 15名

オ ボランティアサポーター研修事業

ボランティアセンター土曜日開設に係るボランティアサポーターを対象に、コーディネート業務を担う人材の資質向上を目的に視察研修を実施しました。

と き 平成29年10月24日

視察先 旭川市社会福祉協議会・旭川市ボランティアセンター

内 容 南富良野町の災害支援に参加したボランティアとの交流

参加者 9名、事務局1名

(13) 福祉教育の推進

ア ボランティア活動普及事業協力校指定事業(道社協指定事業)

北海道社会福祉協議会が指定するボランティア活動普及事業協力校の呼びかけを行うとともに、学校が主体となっていくボランティア体験学習の取組みを支援しました。

指定年度	指定期間	協力校
平成29年度	29～31年度	指定希望校なし

イ ボランティア体験学習授業の実施協力

ボランティア体験学習事業を計画する小学校、中学校に対して、体験学習の内容の提案、講師の調整及び福祉用具の貸し出し等の支援を行いました。

①実施校 小学校：14校、中学校：3校、高等学校：1校

②実施回数 52回(延べ)

③時間数及び参加人数 121時間、3,285名(延べ)

④授業内容

授業内容	実施校名	実施校数	講師	時間(計)	参加人数(生徒)
a.手話体験	[小学校] 祝梅、末広、北進、日の出、緑、第二、北陽、泉沢 [中学校] 北進、富丘、北斗	11	千歳聴力障害者協会	25	726
b.視覚障がい者がイトヘルプ、STT、白杖体験	[小学校] 泉沢、北陽、緑、第二、末広、祝梅 [中学校] 富丘、北斗	8	千歳視覚障害者福祉協会	29	735
c.車いす	[小学校] 祝梅、末広、千歳、信濃、第二、東 [高校] 北陽	7	濁沼 勇氏 電動車いすサッカーチーム freecrew(古田聖氏、哲夫氏) 千歳リハビリテーション大学	14	376
d.車いすサッカー	[小学校] 東 [中学校] 北斗 [高校] 北陽	3	電動車いすサッカーチーム freecrew(古田聖氏、哲夫氏)	10	182
e.点字体験	[小学校] 日の出、祝梅、北陽 [中学校] 富丘、北斗	5	佐藤 徹氏	16	383
f.高齢者疑似体験	[小学校] 北栄、祝梅、	3	千歳認知症の人を支える家族	6	203

	緑		の会(はまなすの会)		
g. 認知症サポーター養成講座	[小学校]祝梅、緑、北陽 [中学校]富丘 [高校]北陽	5	千歳市キャラバンメイト	12	351
h. ボッチャ	[小学校]緑、桜木、向陽台 [高校]北陽	4	千歳身体障害者福祉協会	8	224
i. 福祉導入講話	[中学校]北斗	1	ちとせの介護医療連携の会 かばの会	1	105

①児童・生徒のボランティア体験学習支援事業

ボランティア体験学習事業を実施する小学校 6 校より申請があり、助成金の交付しました。

65,675 (円)

	学校名	助成額
小学校(6校)	信濃小学校	5,000
	日の出小学校	10,225
	緑小学校	20,000
	泉沢小学校	5,000
	北陽小学校	15,450
	東小学校	10,000

3 地域福祉への理解と住民参加

(14) 小地域福祉活動研修会の開催

生活支援体制整備事業の一環として開催した日常生活圏域 5ヶ所でのワークショップの報告と町内会等による住民主体のサロン活動を紹介し、住民参加の介護予防の取り組みや様々な担い手による支援体制を考える機会として研修会を企画しました。

※当日は悪天候のため中止し、日程を延期して開催することとした

(15) 地域福祉フォーラムの開催

千歳市との共催により、多くの市民に地域福祉の考え方について理解いただくとともに、身近な地域での支え合いのあり方について話し合う機会として開催しました。

と き 平成 29 年 11 月 12 日

会 場 北ガス文化ホール (千歳市民文化センター)

参加者 240 名

内 容 講演「明るい超高齢社会のミカタ～高齢者を理解するための 6 つのキーワード」

講師 (株) 電通 シニアプロジェクト代表 斉藤 徹 氏

主 催 ちとせ地域福祉フォーラム実行委員会

構成団体 千歳市町内会連合会、千歳市民生委員児童委員連絡協議会、千歳市老人クラブ連合会、千歳市共同募金委員会、千歳市、千歳市社会福祉協議会

後援団体 千歳市教育委員会、千歳身体障害者福祉協会、千歳市女性団体協議会、日本赤十字

社北海道支部千歳市地区、千歳市赤十字奉仕団、千歳市保護司会、千歳市遺族会
実行委員会 第1回：平成29年9月4日
第2回：平成29年11月1日
第3回：平成29年11月27日

(16) 障がい者、高齢者等の自立・社会参加の促進

ア ふれあい広場事業

千歳市手話言語条例の制定が検討されていることに伴い、聴覚障がい者や手話に対する

理解を深めていただくことを目的に開催しました。

と き 平成29年11月25日

会 場 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）

内 容 映画「Start Line（スタートライン）」上映会

※監督の今村彩子氏による舞台挨拶あり

参加者 163名

イ ふれ愛デーチャリティパークゴルフ交流会

障がい者の参加を呼びかけ交流を深めていただくことを目的に開催しました。

と き 平成29年7月1日

会 場 リバーサイドパークゴルフ場

来場者 315名 ※前年度比117名増

（競技及び自由開放参加者157名、うち障がいのある方22名）

(17) さまざまな機関・団体等による地域交流の促進

地域福祉に関わる各種事業やイベント支援をとおして、様々な機関・団体等による地域交流

を進めました。

ア ボランティア活動者交流会

と き 平成29年12月13日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

内 容 テーマ「健康でつながるボランティア」

脳トレーニング ～その場で楽しく脳を鍛えます～

講演「肩・膝・腰との上手な付き合い方」

お楽しみ交流会

クリスマス音楽会【出演 PALLET】

参加者 38名

基本計画2 安心して暮らせるまちづくり

4 福祉サービスで安心できる暮らし

(18) 福祉機器をリサイクルし貸し出す事業

福祉機器を必要としていながらも公的給付・貸与の対象とならない、または公的給付を受けるまでに時間を要する方を対象に、家庭で不要になった福祉機器をリサイクルして貸出しを行い、在宅介護の軽減を図りました。

ア 貸出・寄贈実績

品目	貸出件数	貸出台数	寄贈受入台数
1. 車いす	159	344	4
2. 介護ベッド	6	6	1
3. ポータブルトイレ	10	10	1
4. 歩行器	21	21	3
5. その他	11	11	4

イ 車いす点検整備

と き 平成 29 年 8 月 2 日

協 力 札幌地方自動車整備千歳地区協議会 13 名参加

整備台数 47 台

(19) 高齢者の自宅へ訪問し安否を確認する事業

介護保険サービス等の福祉に係る支援を受けていない一人暮らしの高齢者及び高齢者世帯を対象に訪問活動員が安否の確認、生活相談及び介護サービスの情報提供を行い、対象者の身体状況などから、必要に応じて家族への連絡又は地域包括センターとの連携により介護サービスの利用に繋ぐなど、継続して日常生活を送ることが出来るよう支援を行いました。

・対象世帯数 10 世帯

・訪問件数 72 件

(20) 自宅訪問により家事を支援する事業

介護保険サービスなどでは対応が難しい通院などの外出時の同行介助、短時間の家事援助や、介護保険に係る限度額を超えた支援を行うなど利用者ニーズに対応し低価格なホームヘルプサービスを提供しました。

・実利用者人数 38 名 (前年度比：△12 名)

・延提供時間 486.5 時間 (前年度比+59.75 時間)

活動回数

【単位：回】

家事援助					身体介護		計
調理	洗濯	買物	掃除	他	付添	入浴等	
17	4	29	248	35	45	81	459

(21) 福祉事業の調査事業

平成 30 年度介護保険報酬改正に円滑に対応するため、新たな制度や報酬変更による影響を本会介護保険事業所間において協議し適正なサービス運営を行うための体制構築に努めました。

また、市内介護保険事業所に対しアンケート調査を行い、本会介護保険事業所に対するニーズ把握に努め、事業の改善を図りました。

(22) 布団クリーニングサービス事業

日常において洗濯することが困難な寝具を清潔に保ち、快適な生活を過ごしていただくことを目的に、3 枚一組による布団クリーニングを実施しました。

なお、ふとんの洗濯業務は業者に外注しております。

- ・実利用者人数 32 名 (前年度比：5 名減)
- ・延利用件数 36 件 (前年度比：6 件減)

(23) 調理教室事業

高齢者の一人暮らしの増加により調理経験のない男性高齢者にも調理を行う機会が増加していることから、栄養士の指導のもとに高血圧予防、夏バテ予防及びカルシウム不足改善をテーマとした手軽なメニューによる調理を経験していただきました。また、参加者同士の交流及び食事の栄養バランスについて学べる楽しめる調理教室の実施に努めました。

- ・実施回数 3 回
- ・参加者人数 38 名 (前年度比：14 名増)

(24) 大掃除サービス事業

介護保険サービスでは対応できない換気扇、コンロ周辺などの台所回り、外構の整備などの大掃除を行い、衛生面に留意した清潔で快適な在宅生活が送れるよう支援を行いました。

- ・利用者人数 9 名 (前年度比：4 名減)
- ・延利用時間 26.25 時間 (前年度比：8 時間減)
- ・活動回数 14 回 (前年度比：4 回減)

(25) 日帰りバス旅行サービス事業

外出好きな方、身体状況から外出することが困難な方などを対象に、参加者同士の交流、社会参加を目的に、施設観光、買い物、車内レクリエーション、レストランでの昼食などによる日帰り旅行を実施しました。

- ・登別伊達時代村 参加者 15 名
- ・深山峠トリックアート美術館 (富良野) 参加者 13 名 計 28 名

(26) 移送介助サービス事業【市受託事業】

外出の際の移手段の確保が困難な方を対象に、社会参加を目的とした移送介助サービスを提供し、外出を支援しました。

- ア 利用対象者 在宅の身体障がい者
- イ 移送用車両 ハンディキャブ 1 台 [リフト付き車両 1 台]
- ウ 利用登録者 30 名
- エ 移送介助ボランティア 27 名 (男性 29 名 / 女性 3 名)

オ サービス実施（派遣）状況

年度別	平成 28 年度	平成 29 年度	増減
派遣回数	184	184	—
派遣ボランティア数(延)	317	325	8
派遣職員数(延)	61	50	△11
派遣ボランティア実人数	211	189	△22

(注1) 片道で1回、1往復で2回の実績として数えます。

(注2) 職員の派遣については予定していたボランティアに欠員が出た時のみ対応。

調整つかずキャンセルした件数：0件

カ 移送先内訳

派遣件数	福祉施設	社会参加活動	その他
140	53(37.9%)	9(6.4%)	78(55.7%)

※派遣件数は派遣回数と違い、片道・往復に関係なく、提供したサービスの利用者数を指し、1人につき1件として算出しています。

キ 運行状況

車種	定員	年間走行距離数	累計走行距離数
キャラバン	10人乗	3,241 km	73,397 km

ク ハンディキャブの貸出事業

外出時に車いす及びストレッチャーを必要とする高齢者、障がい者等の社会参画の促進を図るため、ハンディキャブの貸出しを実施しました。

・貸出し実績 8件（4団体、4個人）

(27) 手話、要約筆記による意思疎通支援事業【市受託事業】

聴力に障がいのある方や、手話を習得していない聴覚に障がいのある方とのコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者及び要約筆記者を派遣しました。

ア 手話通訳者派遣事業

①手話通訳者数 15名（専従手話通訳者1名・登録手話通訳者14名）

※前年度増減なし

②手話通訳依頼件数

	平成28年度	平成29年度	増 減
依頼件数	219	265	46
実利用者数	58	54	△4

③手話通訳者派遣状況（延べ派遣人数・派遣時間数）

派遣内容・区分	専従通訳者		登録通訳者		合 計		比較 増減
	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	
1 生命、健康、医療保健関係	10	18	56	60	66	78	12
2 司法関係	0	0	0	0	0	0	0

3 児童等の教育、保育関係	9	14	14	8	23	22	△1
4 労働、雇用関係	10	9	18	18	28	27	△1
5 地域、住宅関係	4	2	2	4	6	6	0
6 人間関係	0	0	0	0	0	0	0
7 文化、教養関係	10	9	24	21	34	30	△4
8 社会生活関係	41	52	60	138	101	190	89
9 その他市長が認めるもの	20	21	13	10	33	31	△2
合計派遣件数（人）	104	125	187	259	291	384	93
合計派遣時間（h）	197	291	464	724	661	1,015	354

④窓口対応数（専従手話通訳者）

窓口対応数	平成28年度	平成29年度	増 減
件 数	188	169	△19

⑤千歳市手話講座初級課程（全18回）

と き 平成29年6月22日～10月26日（毎週木曜日）
 会 場 千歳市社会福祉協議会会議室
 受講者 20名（修了者14名）※前年度修了19名
 内 容 手話奉仕員養成テキスト「手話で学ぼう手話で話そう 前半」使用

⑥千歳市手話講座中級課程（全23回）

と き 平成29年6月12日～12月11日（毎週月曜日）
 会 場 千歳市社会福祉協議会会議室
 受講者 25名（修了者22名）※前年度修了9名
 内 容 手話奉仕員養成テキスト「手話で学ぼう手話で話そう 後半」使用

⑦千歳市手話講座上級Ⅱ課程（全32回）

と き 平成29年5月9日～平成29年12月19日（毎週火曜日）
 会 場 千歳市社会福祉協議会会議室
 受講者 11名（修了者8名）※前年度上級Ⅰ修了14名
 内 容 手話通訳者養成講座「手話通訳Ⅱ」テキスト使用

⑧石狩振興局地区専任手話通訳者連絡会議

と き 平成29年5月17日、7月19日、9月20日、11月15日、平成30年1月17日、
 3月14日
 会 場 管内各市持ち回り
 内 容 地域の意思疎通支援事業について、中間報告書の作成について、日常業務
 を通しての意見及び情報交換など

⑨手話通訳者特殊健康診断

と き 平成29年10月2日、10月5日、10月16日、10月18日、10月19日、10月23日、
 11月8日、11月13日、11月22日、11月30日、11月27日

受診施設 社団法人北海道勤労者医療協会 勤医協札幌病院

受診者 15名（専従手話通訳者1名、登録手話通訳者14名）

受診結果 A判定（所見軽微）1名、B1判定（経過観察及び要注意）8名、B2判定（要注意）5名、C1判定（要受診）1名

⑩千歳聴力障害者協会と千歳市社会福祉協議会の懇談会

と き 平成29年5月15日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室2.3

内 容 平成28年度実績報告、平成29年度事業計画、手話言語条例について

参加者 千歳聴力障害者協会7名、社協職員2名

⑪千歳市登録手話通訳者研修会

回	と き	会 場	参 加 者				内 容
			登録 通訳者	登録要約 筆記者	聴力 障協	職員 等	
第1回	平成29年4月20日	社協事務 所会議室 2.3	10	—	—	2	・28年度実績報告 ・29年度事業計画案 ・意見交換
第2回	平成29年6月15日		10	—	2	1	・実技研修 「通訳課題分析・ ロールプレイ等」
第3回	平成29年7月21日		10	—	—	1	・健康学習会 「頸肩腕症候群予防D VD視聴・意見交換」
第4回	平成29年9月15日		9	—	—	1	・道外研修報告会 「全通研集会ひろし ま」報告者3名
第5回	平成29年11月2日		7	—	2	1	・通訳実技練習 「式典・講演会等の 通訳」
第6回	平成29年12月7日		9	—	2	1	・実技学習 「新テキストの進め 方など」

⑫千歳市登録手話通訳者・登録要約筆記者合同研修会

と き 平成29年5月14日

会 場 北ガス文化ホール（4F大会議室）

参加者 手話通訳者10名、要約筆記者5名、職員等5名（参加者計 約120名）

(1) 内 容 講演「石狩市手話基本条例の目指すもの～4年間の取り組みでわ
かったこと～」

講 師 石狩市保健福祉部障がい福祉課 主査 鈴木 昌裕 氏

(2) 内 容 体験発表「私と手話の関わり」

発表者 千歳聴力障害者協会 会長 佐藤 義典 氏

⑬第50回全国手話通訳問題研究集会～サマーフォーラムinひろしま～

と き 平成29年 8月18日～20日（専従通訳者参加）

会 場 ふくやま芸術文化ホール、福山市立大学

内 容 記念講演、分科会（意思疎通支援事業の現状・医療機関の意思疎通についての取組み等）、その他各地域や全国的な課題について、より専門的な情報交換と討論を行う

⑭第43回ろうあ者相談員・第40回全道専任手話通訳者研修会

と き 平成29年10月19日～20日（専従通訳者参加）

会 場 道民活動センタービル（かでの2.7）大会議室

内 容 全道の専任手話通訳者とろうあ者相談員が一堂に会し、通訳・相談業務に関する知識を学び、通訳者の資質向上を図る

⑮千歳市通訳者（登録手話通訳者）の推薦審査

受験希望者がなかった為中止。

⑯千歳市障がい者地域自立支援協議会 手話言語条例専門部会

と き 4月18日、5月19日、6月16日、6月26日、7月6日、7月13日、8月5日、8月17日、1月22日（専従通訳者出席）

会 場 千歳市社会福祉協議会（会議室2.3）等

内 容 手話言語条例制定に向けた情報及び資料の収集、調査研究、意見交換等

イ 要約筆記者派遣事業

①要約筆記者数 9名 ※前年度より1名増

②要約筆記者派遣状況

派 遣 事 項		依頼件数		派遣数（延人数）		派遣時間	
		28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度
1	生命、健康、医療保健関係	1	0	1	0	1	0
2	司法関係	0	0	0	0	0	0
3	児童等の教育、保育関係	1	3	1	3	1	3
4	労働、雇用関係	0	0	0	0	0	0
5	地域、住宅関係	2	0	6	0	12	0
6	人間関係	0	0	0	0	0	0
7	文化、教養関係	36	14	74	41	197	135
8	社会生活関係	23	4	45	10	68	28
9	その他市長が認めるもの	0	0	0	0	0	0
合 計		63	21	127	54	279	166

③千歳市登録要約筆記者研修会

回	と き	会 場	出席者	内 容
第1回	平成29年4月27日	社協事務所会議室 1	7	<ul style="list-style-type: none"> ・28年度実績報告 ・29年度事業計画案 ・意見交換
第2回	平成29年10月31日		7 (内入門講座修了者 1)	「こどもの発達支援について」 ・言語聴覚士による講演で聴覚障がい児への支援等を学んだ。
第3回	平成30年1月27日		10 (内「やませみ」会員 2)	<ul style="list-style-type: none"> ・技術研修 OHCによる要約筆記 手書き・パソコンでの実習

④要約筆記入門講座（全8回）

と き 平成29年6月10日～9月16日（全土曜日）32時間

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

受講者 2名（修了者2名）※前年度修了3名

内 容 要約筆記奉仕員養成基礎課程

○パソコン要約筆記コース（全3回）

と き 平成29年9月22・29日、10月20日（全金曜日）4時間30分

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

受講者 5名 ※前年度開催なし

内 容 パソコン要約筆記基礎

⑤千歳市通訳者（登録要約筆記者）の募集

・申込者1名（平成29年度要約筆記入門講座修了生 平成30年度登録予定）

(28)ファミリー・サポート・センター事業【市受託事業】

安心して子どもを生み、育てることの環境づくりを進めるために、子育ての援助を受けた人（依頼会員）と行いたい人（提供会員）を会員とし、その派遣調整等を行いました。

① 会員状況

	平成28年度	平成29年度	増 減
依頼会員	762	831	69
両方会員	166	160	△6
提供会員	194	194	0
合 計	1,122	1,185	63

②活動状況（内訳別活動件数）

活 動 内 容	件 数
保育所・幼稚園の登園前の預かり	0
保育所・幼稚園の送り	198
保育所・幼稚園の迎え	503
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	3

学童の放課後の預かり	95
放課後児童クラブの迎え	96
放課後児童クラブ終了後の預かり	0
子供の病気時の援助	2
子供の習い事等の場合の援助	499
保育所・学校等休み時の援助	31
保育所等施設入所前の援助	1
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	279
保護者等の求職活動中の援助	12
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助	37
保護者等の外出の場合の援助	179
保護者等の病気、急用等の場合の援助	153
その他	10
合 計	2,098

前年比 -74

③調整状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
調整件数	17	12	8	13	6	15		
事前打合せ件数	17	12	7	11	5	13		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年比
調整件数	15	21	16	13	17	15	168	24
事前打合せ件数	15	21	12	13	16	13	155	63

④春の保育サービス講習会（提供会員を対象とした講習会）

- 1) 会 場 千歳市社会福祉協議会 会議室2・3 他
- 2) 日 時 5月23日、24日、30日、31日、6月6日、7日 10:00～15:00の間
- 3) 内 容 「子どもの栄養と食生活」「子どもの事故と安全」など10講座
- 4) 参加者 新規会員登録者6名、会員移行2名、補講者3名、任意受講2名
研修2名、託児6名、託児者8名、サブリーダー3名（合計 32名）

※依頼会員向けの説明は随時行いました。

⑤秋の保育サービス講習会講習会

- 1) 会 場 千歳市社会福祉協議会 会議室2・3 他
- 2) 日 時 9月20日、21日、27日、28日、10月4日、5日 10:00～15:00の間
- 3) 内 容 「保育の心と子どもの世話」「子どもの身体の発育と病気」など10講座
- 4) 参加者 新規会員登録者4名、会員移行2名、補講者2名、任意受講5名
託児1名、託児者3名、サブリーダー4名（合計 21名）

⑥夏の交流会

- 1)日 時 7月26日(水)10:00~12:00
- 2)場 所 千歳市総合福祉センター4階 402号室、403号室
- 3)内 容 人形劇公演
- 4)講 師 人形劇団「かざぐるま」のスタッフ5名
- 5)参加者 提供会員7名、両方会員2名、依頼会員 19名、子ども 35名、
かざぐるまのスタッフ 5名+付き添い1名、サブリーダー3名(合計72名)

⑦冬の交流会

- 1)日 時 12月6日(水)10:00~12:00
- 2)場 所 千歳市社会福祉協議会 会議室2・3 他
- 3)内 容 「フォークで作るポンポンアニマル ~トイプードル制作~」
- 4)講 師 久野 恵子 氏(ファミサポ 北斗・桂木地区サブリーダー)
- 5)参加者 提供会員22名、両方会員 1名、依頼会員 11名、託児 12名、託児者6
名、サブリーダー4名(合計36名)

⑧子育て応援講演会開催

- 1)日 時 2月27日(火)10:00~12:00
- 2)場 所 千歳市総合福祉センター4階 402号室 他
- 3)内 容 「Andy先生のFeel English ~英語にふれよう~」
簡単な英語を使つての遊び 他
- 4)講 師 「Andyの英会話教室」開校 Andrew Korevec 氏
- 5)参加者 提供会員 5名、両方会員 3名、依頼会員 9名、一般4名、託児 12名
託児者 7名、サブリーダー3名、(合計43名)

⑨会員に対する広報紙の発行

平成29年度発行:4回発行(4月、8月、11月、1月)

⑩周知・啓発活動

- 1)周知・啓発先 健康推進課、市内公共施設、子育て支援センター、社協HP
市内学童保育、保育所(園)、幼稚園、小学校、郵便局
銀行、商業施設、新聞社、ちゃんと 他
- 2)活動内容 概要説明、ポスター掲示、リーフレット配布、記事掲載等
- 3)総合支援センターにてファミサポの説明
5月12日、17日、9月7日、11月14日(新規入会30名)

⑪サブリーダーの選任

各地域においてセンターと地域の会員をつなぐパイプ役として、サブリーダーを5名選任し配置しました。毎月1回、サブリーダーとアドバイザーとの連絡調整会議を行いました。

⑫各種研修、講習会への参加、視察対応

- 1)子育て支援を考える会 7月27日、3月3日
- 2)ちとせ子育て支援ネットワーク研修 6月23日、2月15日
- 3)二空団メンター研修 3月8日
- 4)アドバイザー意見交換会(札幌道庁赤レンガ庁舎内) 8月25日

⑬ひとり親家庭等への利用料の助成に関すること

登録相談時に助成制度の説明を行い、利用登録に関する受付事務を行いました。

制度紹介件数	利用登録件数
6件	3件

(29) 除雪サービス事業【市受託事業】

町内会が取り組む小地域福祉ネットワーク活動推進事業特別指定事業の実施地区を中心に、千歳市シルバー人材センター、企業のボランティア等の協力を得て高齢者世帯及び障がい者世帯の除雪支援サービスに取り組みました。

ア 除雪サービス実施状況

対象世帯等 支援方法	登録世帯(世帯数)				支援実 施世帯	派遣回数 (延べ回数)	支援者数(人)	
	①	②	③	④			実人数	延人数
町内(自治)会除雪支援活動	410	97	15	10	532	7,083	434	9,071
千歳市シルバー人材センター	85	24	2	0	33	147	—	—
企業ボランティア	3	1	0	0	0	0	—	—
合 計	498	122	17	10	565	7,230	434	9,071

※・登録世帯：①一人暮らし高齢者世帯 ②高齢者世帯 ③障がい者世帯
④その他の世帯

- ・町内(自治)会除雪支援活動実施地区 76町内会(前年度同数)
- ・企業ボランティア等：千歳市環境整備事業協同組合に加盟する組合員

イ 登録世帯及び除雪支援活動実施地区数の推移

年度	平成28年度	平成29年度
登録世帯数(世帯)	621	647
実施地区数(町内会)	76	76

ウ ボランティア団体による除排雪支援

高齢者や障がい者世帯の多く居住する公営住宅周辺の除排雪支援について、除雪支援を必要とする町内会の取りまとめとボランティア団体との調整を行いました。

(30) 点字図書室運営事業【市受託事業】

視覚に障がいのある方への情報源として点訳図書及び音訳図書を提供するとともに、これらの図書を製作する点訳・音訳ボランティアの人材育成に取り組みました。

ア 利用登録者の現況

登録者数(全視情協加入団体・公共図書館含む)

- ・個人会員 190名 (前年度比 ±0名)
- ・施設会員 359施設 (前年度比 +31施設) 登録者合計：549名・施設

イ 蔵書数

	点字図書	点訳絵本	音訳図書 (テープ)	音訳図書 (デージー)
--	------	------	---------------	----------------

	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数	タイトル数	巻数
総蔵書数	1,010	5,002	775	775	850	4,627	3,339	3,340
内自館製作	770	4,227	775	775	707	3,902	486	487

ウ 図書の製作状況

① ボランティア登録者現況

千歳市点訳赤十字奉仕団	団員数	22名(前年度比 +1名)
点訳絵本の会	会員数	17名(前年度比 ±0名)
千歳音訳友の会	会員数	37名(前年度比 △5名)

ボランティア登録者計： 76名

② 点訳図書製作実績

	図書・誌名	タイトル数	巻数	ページ数
図書	一般図書	79	396	55,180
	絵本	60	60	1,715
	計	139	456	56,895
公的刊 行物等	広報ちとせ	12	16	2,404
	市民カレンダー	12	12	328
	市議会だより	4	4	464
	「今日から、」	6	6	278
	計	34	38	3,474
その他 定期刊 行物等	団体会報・情報誌等	7	7	40
	その他市配布物等	2	2	52
	プライベートサービス	40	43	3,720
	計	49	52	3,812
合計		222	546	64,181

③ 音訳図書製作実績

		媒体	タイトル数	巻数	録音時間
図書	単行本	CD	17	17	152 : 53
計			17	17	152 : 53
公的刊 行物等	広報ちとせ	テープ	12	24	37 : 33
		CD	12	12	
	市民カレンダー	テープ	12	12	5 : 41
	市議会だより	テープ	4	4	8 : 04
	社協だより	テープ	6	6	2 : 43
	今日から、	テープ	6	6	4 : 44
計			52	64	58 : 45
その他	身体障害者新聞	テープ	12	12	5 : 08

定期刊 行物等	ホットライン	テープ	12	12	9 : 00
		CD	12	12	
	ニュートン	CD	12	12	86 : 25
	クオリティ	テープ	12	75	117 : 39
		CD	12	12	
	みんなのねがい	テープ	5	36	51 : 42
		CD	12	12	
	市民文化情報ひろば	テープ	12	12	9 : 53
	ちゃんと	テープ	51	51	32 : 02
	その他市配布物等	CD	0	0	0 : 00
プライベートサービス	CD	0	0	0 : 00	
計			152	246	311 : 49
合計			221	327	523 : 27

エ 図書の貸出状況

①点訳図書の貸出状況

	誌名(回)	利用者	件数	巻数
自 館 製 作	単行本	個人	45	270
		施設	3	19
	点訳絵本	個人	10	10
		施設	82	82
	単行本点字データ	個人/施設	4,344	24,695
	広報ちとせ(12)	個人	96	136
	市民カレンダー(12)	個人	96	96
	市議会だより(4)	個人	30	30
	今日から、(6)	個人	48	48
	団体会報・情報誌等	個人	52	52
	プライベートサービス	個人	66	271
自館製作計			4,872	25,709
他 館 製 作	単行本	個人	4	17
		施設	0	0
	点字毎日(51)	個人	153	153
	点字さっぽろ(12)	個人	12	12
その他	個人	25	30	
他館製作計			194	212
合計			5,066	25,921

②音訳図書の貸出状況

	誌名(回)	利用者(人)	テープ(件)	CD(件)
--	-------	--------	--------	-------

自 館 製 作	単行本	個人	0	235
		施設	46	895
	広報ちとせ(12)	個人	27	100
	市民カレンダー(12)	個人	67	0
	市議会だより(4)	個人	23	0
	今日から、(6)	個人	24	0
	社協だより(6)	個人	42	0
	身体障害者新聞(12)	個人	83	0
	ホットライン(12)	個人	2	193
	ニュートン(12)	個人	0	348
		施設	0	344
	クオリティ(12)	個人	29	131
		施設	0	12
	みんなのねがい(12)	個人	5	91
		施設	24	48
	市民文化情報ひろば(12)	個人	60	0
	ちゃんと(51)	個人	325	0
	プライベートサービス	個人	0	0
	市配布物等	個人	0	0
	バックナンバー	施設	0	43
自館製作計			757	2,440
他 館 製 作	単行本	個人	18	1,677
	厚生(6)	個人	44	21
	北海道(6)	個人	40	52
	日盲連アワー(12)	個人	93	113
	北星(6)	個人	20	28
	道視連新聞(12)	個人	80	132
	明日への声(6)	個人	0	18
	週刊現代(44)	個人	0	195
	週刊朝日(48)	個人	0	379
	日点デイジーマガジン(12)	個人	0	23
	声のカタログ(12)	個人	0	20
	その他定期行物	個人	0	45
	他館製作計			295
合計			1,052	5,143

③相互貸借（再掲）

	点訳		絵本	音訳テープ		音訳CD	
	図書	雑誌	絵本	図書	雑誌	図書	雑誌

他館への貸出	3	0	92	46	24	895	447
他館から借受	4	190	0	18	277	1,677	1,021

④貸出件数集計

	点訳		点訳絵本	音訳	
	単行本	雑誌等	絵本	単行本	雑誌等
平成 28 年度	3,246	623	216	3,709	3,532
平成 29 年度	4,396	578	92	2,871	3,324
増減	1,150	△45	△124	△838	△208

オ 研修事業等

① 点訳ボランティア養成講習会

日 時 平成 29 年 6 月 5 日～11 月 13 日(毎週月曜日 全 20 回)

会 場 千歳市総合福祉センター・千歳市社会福祉協議会

受講者 2 名(修了者 2 名)

② 音訳・校正ボランティア養成講習会

日 時 平成 29 年 6 月 7 日～10 月 25 日(毎週水曜日 全 20 回)

会 場 千歳市総合福祉センター・千歳市社会福祉協議会

受講者 2 名(修了者 2 名)

③ 視覚障害者情報ネットワーク「サピエ」研修会

日 時 平成 29 年 7 月 27 日～28 日(2 日間)

場 所 エル・おおさか(大阪市)

参加者 全国視覚障害者情報提供施設協会登録施設職員・サピエ事務局

出席者 1 名

④ 北海道視覚障害者情報提供施設協議会

日 時 平成 30 年 2 月 13 日

場 所 北海道立道民活動センター(札幌市)

参加者 来賓(1 名)北海道視覚障害者情報提供施設等会員(9 名)道保健福祉部(1 名)
道立図書館(1 名)事務局(2 名)

出席者 1 名

カ その他

① 点字印刷サービス 146 件 55,328 ページ

② レファレンスサービス(資料検索・調査等)

③ 相談支援サービス(パソコン・再生機器等の使用に関する問い合わせ等)

④ プライベートサービス(点訳・音訳ボランティア団体への仲介、職員による点訳、電話による文書読み上げ、テキスト化等)

⑤ 点訳のてびき第 4 版(全国視覚障害者情報提供施設協会編)編集委員会へブロック代表委員として協力

(31) 福祉バス運行事業【市受託事業】

項目	申込件数		宿泊件数		稼働件数		利用人員		年間走行距離数km	
	1号車	2号車	1号車	2号車	1号車	2号車	1号車	2号車	1号車	2号車

市関係	1	-	-	-	1	-	30	-	131.0	-
社協関係	2	3	-	-	2	3	31	39	381.0	563.0
老人クラブ	24	6	5	2	29	8	671	82	4,836.1	971.0
福祉団体	45	59	3	6	48	65	1,274	761	6,438.2	6,920.0
町内会	52	6	2	-	54	6	1,687	81	7,408.7	910.0
その他	7	-	-	-	7	-	268	-	908.3	-
小計	131	74	10	8	141	82	3,961	963	20,103.3	9,364.0
合計	205		18		223		4,924		29,467.3	

※1号車（大型車）50人乗り、2号車（リフト付きマイクロバス）19人乗り

(32) 相談と緊急通報機器設置のための調査事業【市受託事業】

(緊急通報システム訪問調査)

一人暮らし等の高齢者の相談や緊急事態に迅速に対応する緊急通報システム設置希望者に対し、3か所の地域包括支援センター職員が訪問し身体状況・日常生活状況など設置基準に関する調査を行いました。

また、設置後は西区地域包括支援センターにおいて一人暮らしの高齢者や障がいのある方の急病や緊急時の相談があった時に、必要に応じて関係機関への連絡や調整等の対応を行いました。

- ・ 調査件数 38 件（内訳：西区包括 6 件、東区包括 25 件、向陽台区包括 7 件）

(33) 要支援者等の介護サービス利用を支援する事業【市受託事業】

(指定介護予防支援事業)

3か所の地域包括支援センターで、要支援1・2の認定を受けた高齢者等に対し、介護予防サービス計画を作成し一定期間ごとに評価を行うことにより、要介護状態になることを予防し自立した生活が送れるための介護予防支援を行いました。

また、平成29年度から千歳市で開始された日常生活支援・総合事業における介護予防ケアマネジメント事業（包括的支援事業）についても上記同様、自立支援に資するケアマネジメントを行いました。

【単位：件】

	介護予防支援		介護予防ケアマネジメント	合計	
	28年度	29年度	29年度	28年度	29年度
西区包括	2500	1813	781	2500	2594
東区包括	1987	1563	543	1987	2106
向陽台区包括	1093	963	345	1093	1308

(34) 高齢者の健康づくりと介護予防を支援する事業【市受託事業】 **重点事項**

(介護予防センター運営事業)

高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも元気で自分らしい生活を送ることができるよう、地域に向いて介護予防教室や出前講座等を開催しました。また、介護予防リーダーを育成

し、「サービスの受け手」であった高齢者が「サービスの担い手」となる町内会等単位での「介護予防サロン事業」の取り組みを推進しました。

上段 29 年度

介護予防普及啓発事業

下段 28 年度

①介護予防教室

名 称	内 容	開催回数	参加人数
介護予防教室	「いきいき百歳体操」をベースに、「かみかみ百歳体操」、「ノルディックウォーキング」等のプログラムを複合的に実施	120 回	2,662 人
		120 回	2,627 人

②ノルディックウォーキング講習会

テーマ	内 容	開催回数	参加人数
ノルディックウォーキング講習会基礎コース	ノルディックウォーキングの基礎から行う講習会（28年度は初級コースとして実施）	3 回	61 人
		3 回	73 人
ノルディックウォーキング講習会体力アップコース	ノルディックウォーキングの効果効用を実感できるよう、全 8 回継続して実施する講習会（28年度は中級コースとして実施）	2 会場	延べ 157 人
		2 回	31 人

③ノルディックウォーキングポール貸出し

名 称	内 容	延貸出数	返却数	現貸出数
ノルディックポール貸出し	40 歳以上の市民に貸出しを行うことで介護予防の推進を図る	911 組	484 組	427 組
		668 組	303 組	365 組

④出前講座

名 称	内 容	開催回数	参加人数
認知症予防	認知症の正しい理解、認知症の人や家族を周囲が支えることの必要性、認知症にならないための生活習慣等の講話	6 回	153 人
		11 回	255 人
転倒・ロコモティブ 症候群予防	運動器症候群についての理解を深め、予防するためのトレーニングの実技指導	4 回	92 人
		5 回	83 人
体験「いきいき百歳	体操の効果を説明した後、実際に重りを付けて	17 回	245 人

体操」	体験	15回	289人
骨盤底筋体操と尿失禁予防	尿失禁についての講話と、予防のための骨盤底筋のトレーニングの実技指導	0回	0人
		2回	28人
「介護予防について」	現在の千歳市や全国の高齢化の状況を説明し、介護予防の考え方や取組みを伝える講座	1回	28人
		3回	76人
シニア世代のためのノルディックウォーキング	ノルディックウォーキングの講義と体験を行い普及啓発を行う。希望者には貸出しも行った。	6回	95人
		5回	69人
認知症サポーター養成講座 新規	認知症に関する正しい知識や対応について学ぶ講座	0回	0回
		—	—

⑤その他の活動

事業名	内 容	実施回数	参加人数
地域リハビリテーション活動支援事業	リハビリテーション専門職が自立支援の視点から助言・指導を行う	34件	163人
		24件	69人

⑥介護予防サロン事業

実施町内会	内 容	巡回数	参加人数
43町内会	サロン事業の開始日、定期的な力測定等、介護予防サロン事業の実施への支援	123回	—
34町内会		101回	—

⑦「いきいき百歳」体操交流会

事業名	内 容	実施回数	参加人数
「いきいき百歳体操」交流会	介護予防サロン実施団体を対象に開催。各町内会の活動内容の展示や実践できる介護予防の知識の向上を目的として、参加者の交流を行う。	1回	131人
		1回	121人

介護予防ボランティア育成事業

名 称	内 容	開催回数	受講修了者
介護予防リーダー養成講座	いきいき百歳体操をはじめ高齢者による多様な介護予防活動を推進する人材の養成講座	3回	53人
		回	64人

介護予防リーダー フォローアップ講座	介護予防リーダー養成講座修了者を対象とした実技指導等の講座	1回	85人
		1回	63人
すこやかボランティア 募集	介護予防教室や講演会を手伝っていただくボランティアの募集を図った	—	35人登録 延べ活動 521人
		—	31人登録 延べ活動 449人
すこやかボランティア 交流会	登録しているすこやかボランティアの交流や知識を増やすための交流会の実施	1回	24人
		回	1回目 16人 2回目 17人
認知症サポーター養成講座	キャラバン・メイトによる認知症についての理解を深めるための講座	14回	688人
		21回	782人
認知症サポーター フォローアップ 新規	認知症サポーター養成講座を受講した市民を対象に、『応援者』から『支援者』へをコンセプトに全4日間日程で実施。	1回	延受講者数 163人
		—	—
キャラバンメイト連絡会	市内のキャラバンメイト相互の交流や情報交換を行う。	2回	延べ20人
		3回	延べ32人

「介護の日」イベントの実施

名 称	内 容	開催回数	参加人数
介護の日記念講演会	「学ぼう！やってみよう！認知症予防～明日から使える！脳トレ・生活便利グッズの紹介」 講師：北海道千歳リハビリテーション大学 准教授 佐々木努氏 日時：平成29年11月17日（金） 会場：北ガス文化ホール 2階中ホール	1回	262人
	「介護する家族のこころ～認知症の母をみとって」 講師：漫画家 岡野 雄一氏	1回	337人

	日時：平成 28 年 11 月 17 日（木） 会場：北ガス文化ホール 2 回中ホール		
--	--	--	--

(35) 昼食・夕食配食サービス事業【市受託事業】

(訪問給食サービス事業)

調理を行うことが困難な障がいの方、一人暮らしの高齢者及び高齢者世帯等を対象に、昼食・夕食及び疾病に対応した治療食の配食を行いました。

配食による面会等から利用者の状況を適宜確認し、治療食への変更、家族や介護サービス等の関係機関への連絡など、利用者の状況に円滑に対応した支援を行いました。

(千歳市訪問給食サービス事業実施規則)

○ 利用者数及び配食数

【単位：人、食】

利用者	高齢者	障がい者	計
実利用者数	55	11	66
延利用者数	606	114	720
月平均利用者数	50.5	9.5	60
延配食数	15,364	2,307	17,671
月平均配食数	1,280	192	1,472
1日平均配食数	42.6	7.4	50

(前年度対比：実利用者数△27人、延配食数△1,533食)

(36) シルバーハウジング入居者の日常生活を支援する事業【市受託事業】

(シルバーハウジング生活援助員派遣事業)

やまとの杜団地におけるシルバーハウジングと北栄C団地17、18号棟におけるシルバーハウジングの入居者を対象に、本会の生活援助員が安否確認、多様な交流事業の企画実施、生活相談、介護サービスの紹介及びケアマネジャーとの連携により、在宅生活継続のための支援を行いました。

- ・シルバーハウジング入居状況： 北栄 28 世帯、やまとの杜 34 世帯
- ・生活指導及び相談件数 北栄 156 件、やまとの杜 78 件
- ・交流事業の企画 北栄 52 回、やまとの杜 4 回
- ・その他 北栄 36 件、やまとの杜 7 件

(37) 高齢者の心身の状況と環境を調査する事業【市受託事業】

(要介護認定調査事業)

千歳市民及び他市町村に住居登録があつて千歳市内に在住している方に対し、千歳市をはじめ他市町村からの依頼を受け、介護保険サービスが継続して利用できるよう認定の審査に必要な訪問調査を行いました。

- ・受託市町村 6 市町村
- ・調査受託件数 13 件 (前年度比：△6 件)

(38) 高齢者が持つ様々な問題に対応する事業【市受託事業】

(包括的支援事業)

西区地域包括支援センター

①相談件数及び相談内容（表中の相談者・相談内容は主なものを記載）

相談件数	相談方法	相談者		相談内容（重複あり）		相談対象者年齢		
1242 件	来 所	150	本 人	303	介護保険関係	488	65 歳未満	27
	電 話	766	家族・親族	405	保健・福祉サービス	99	65～74 歳	197
	訪 問	299	民生委員・社協	54	虐待・権利擁護	290	75 歳以上	960
前年度 1110 件	文 書	0	行政機関	80	医療・健康相談	374	不 明	58
	緊急通報	9	医療機関	210	家族支援	2	—	—
	その他	18	介護支援専門員	74	情報照会	192	—	—
	—	—	その他	106	そ の 他	137	—	—

②権利擁護業務（相談件数の再掲）

高齢者虐待相談の内訳					
身体	経済	精神	性的	放棄	合 計
89	0	26	0	0	115

権利擁護相談の内訳					
成年後見 利用	日常生活 自立支援 事業	消費者被 害	困難事例	その他	合 計
49	1	0	108	0	158

③地域ケア会議の開催：9回

④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・西地区エリア勉強会の開催 2回（7/4・2/21）
- ・西・南地区エリア居宅介護支援事業所との勉強会（11/16）
- ・介護支援専門員対象の研修会 5 包括合同開催（2/13）

⑤多職種連携・協働による地域包括支援ネットワークの構築

- ・ちとせの介護医療連携の会定例会出席（年 12 回）
- ・ちとせの介護医療連携の会研修部会出席（年 10 回）
- ・ちとせの介護医療連携フォーラムへの参加（10/15）
- ・地域包括支援センターと薬剤師が連携するための研修会への参加（11/24）
- ・町内会行事における協力

4/10 北海道老人大学千歳会にて講話

5/23 北栄シルバーハウジングにて講話

5/28・8/27 新富西町内会サロンにて講話

東区地域包括支援センター

①相談件数及び相談内容（表中の相談者・相談内容は主なものを記載）

相談件数	相談方法	相談者		相談内容（重複あり）		相談対象者の年齢層		
1116 件	来 所	83	本 人	340	介護保険関係	835	65 歳未満	50
	電 話	725	家族・親族	294	保健・福祉サービス	102	65～74 歳	169
前年度	訪 問	301	民生委員・社協	52	虐待・権利擁護	83	75 歳以上	842
	文 書		行政機関	68	医療・健康相談	223	不 明	55

984 件	その他	7	医療機関	146	家族支援	7	—	—
	—	—	介護支援専門員	126	情報照会	237	—	—
	—	—	その他	90	その他	145	—	—

②権利擁護業務（相談件数の再掲）

高齢者虐待相談の内訳					
身体	経済	精神	性的	放棄	合計
14	0	17	0	2	33

権利擁護相談の内訳					
成年後見 利用	日常生活 自立支援 事業	消費者被 害	困難事例	その他	合計
7	34		9	0	50

③地域ケア会議の開催：8回

④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・鉄東コミセン地区住民座談会の開催（10/14）
- ・鉄東コミセン地区住民座談会準備委員会の開催（8/29）
- ・地域包括支援センター主任介護支援専門員 打合せ会の出席（7回）
- ・主任介護支援専門員交流会の出席（6/13）
- ・介護支援専門員対象研修会の出席（2/13）

⑤多職種連携・協働による地域包括支援ネットワークの構築

- ・寿町内会介護予防サロンにおいて包括の周知、介護保険についての講話（5/18）
- ・第11地区民生委員児童委員協議会において包括の周知、介護保険、認知症について講話（7/11）
- ・第4地区民生委員児童委員協議会における意見交換会（9/12、2/13）
- ・第1回千歳市東区域の活性化を願う集い（現：つながる東区の輪）自己紹介・事業所紹介（10/20）
- ・第2回つながる東区の輪（千歳市東区域の活性化を願う集いから名称変更）東区域のニーズ把握についてグループワーク実施（1/24）
- ・介護予防サロン巡回回数：28回

向陽台区地域包括支援センター

①相談件数及び相談内容（表中の相談者・相談内容は主なものを記載）

相談件数	相談方法		相談者		相談内容（重複あり）		相談対象者の年齢層	
	来所	電話	本人	家族・親族	介護保険関係	保健・福祉サービス	65歳未満	65～74歳
459 件	121	207	172	150	292	53	33	106
	121		25		24			298

前年度 360件	文書	0	行政機関	10	医療・健康相談	130	不明	22
	その他	10	医療機関	47	家族支援	4	—	—
	—	—	介護支援専門員	25	情報照会	25	—	—
	—	—	その他	30	その他	50	—	—

②権利擁護業務（相談件数の再掲）

高齢者虐待相談の内訳					
身体	経済	精神	性的	放棄	合計
13	0	0	0	0	13

権利擁護相談の内訳					
成年後 見利用	日常生活 自立支援 事業	消費者 被害	困難事例	その他	合計
11	0	0	0	0	11

③地域ケア会議の開催：4回

④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・向陽台区内の介護保険事業所連絡会（あったかネット向陽台）での活動
 - ア あったかネット向陽台役員会の出席（4回）
 - イ 泉沢向陽台町内会連合会主催行事への参加 夏祭り（8/5,6）、文化祭（10/29）
 - ウ 泉沢向陽台町内会連合会主催「向陽台地域懇談会」の企画運営（2/24）
- ・市内5か所の地域包括支援センター主任介護支援専門員による活動
 - ア 打合せ会の出席（7回）
 - イ 主任介護支援専門員交流会の開催と出席（6/13）
 - ウ 介護支援専門員を対象とした研修会の開催と出席（2/13）

⑤多職種連携・協働による地域包括支援ネットワークの構築

- ・第10地区民生委員児童委員協議会定例会への参加（5/10,7/12,9/13,11/8,12/13,3/7）
- ・若草町内会福祉委員会への出席（5/12,7/14,9/8,11/10,1/12,3/9）
- ・白樺町内会福祉委員会への出席
（4/13,5/11,6/8,7/13,8/10,9/14,10/12,11/9,12/7,2/8,3/8）
- ・里美町内会福祉委員会への出席（8/20,10/1,1/28）
- ・文京町内会福祉委員会への出席（5/24）
- ・柏陽町内会福祉委員会への出席（4/26,7/26,9/27,11/29,2/28）
- ・ほっとす訪問サービスによる見守り活動 文京1丁目役員会にて説明（7/30）
- ・ほっとす訪問サービス協力員講習会（11/22 4人出席）
- ・里美シニアクラブでの出前講座「介護保険について」（6/18）
- ・里美町内会活動の打合せ（副町内会長、福祉部長、総務部長、介護予防センター（4/13）

(39) 高齢者ホームヘルプサービス事業（指定(介護予防)訪問介護事業・訪問型サービス)

事業対象者、要支援及び要介護認定を受けた高齢者を対象に、サービス提供責任者が利用者の身体状況等に対応した支援計画書を作成し、経験豊富な担当ホームヘルパーと連携に努めることで、利用者の体調変化に即した食事、入浴、排泄等の身体介護から調理、掃除、洗濯等の生活援助を行いました。

また、介護予防事業を移行し新設された訪問型サービスについては、利用者に十分周知し適切なサービスの移行に努めました。

なお、月の平均利用時間数は、914 時間でした。(前年度比：△55)

新富ヘルパーステーション

介護度別年間実利用者人数

【単位：人】

事業対象者	支援 1	支援 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	合計
5	26	28	33	11	4	4	4	115

(前年度比：△1)

サービス提供時間数

【単位：時間】

	介護予防	生活援助	身体・生活	身体介護	合計
4月	213	223	137.5	75.5	652
5月	252.5	232.5	154.5	86.5	726
6月	250	237	161	80.5	728.5
7月	224	196.5	157	82	659.5
8月	304	200	187	80	771
9月	226	193.5	166.5	55	641
10月	241	192	175	67	675
11月	231	194	150.5	58.5	634
12月	215	155	139	57	566
1月	204	151	141	53	549
2月	217	164.5	143	53	577.5
3月	247	173.5	165.5	57	643
計	2,824.5	2,312.5	1,877.5	808	7,822.5

(前年度比：△906.5 時間)

祝梅ヘルパーステーション

介護度別年間実利用者人数

【単位：人】

事業対象者	支援 1	支援 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	合計
0	18	15	15	14	4	1	2	69

(合計値前年度比：+1 人)

サービス提供時間数

【単位：時間】

	介護予防	生活援助	身体・生活	身体介護	合計
4月	89.5	110.5	33	18.5	251.5
5月	103.5	98	67.5	20.5	289.5

6月	94	116.5	60	16.5	287
7月	76.5	87.5	58.5	16.5	239
8月	79	100	85.5	8.5	273
9月	83.5	91	67.5	8	250
10月	78.5	88.5	71	11	249
11月	75.5	89	94.5	4.5	263.5
12月	68.5	74.5	91	11	245
1月	68	89	82.5	5	244.5
2月	72.5	90	82	11	244.5
3月	77	120	88	16.5	255.5
計	966	1,154.5	881	147.5	3,149

(前年度比：合計+246時間)

(40) デイサービスセンター事業（指定（介護予防）通所介護事業・通所型サービス）

事業対象者、要支援、要介護認定を受けた高齢者個々の身体状況等に応じた支援計画書に基づき、経験豊富な熟練専門職員による円滑な介助、特殊浴槽やスロープを活用した入浴、運動から脳トレーニングを兼ねた多様なレクリエーション、身体機能向上のための体力測定やリハビリ運動、治療食や和洋食などの豊富なメニュー、市内外への野外活動による支援内容に、定期的なデパートへの買物行事を新たに追加し、利用者の身体機能維持向上、社会参加の促進及び家族の介護負担軽減を図りました。

また、本会はセーフティネットの観点から積極的に利用者の受入れ努め、適切な支援を行いました。なお、1日の平均利用者数は、29人でした。（前年度比：±0人）

新富デイサービスセンター

介護度別年間実利用者人数

【単位：人】

事業対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
7	22	33	55	22	9	7	5	160

(前年度比：合計+6人)

介護度別延利用回数

【単位：回】

	事業対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
4月	0	72	150	383	115	35	32	21	808
5月	0	75	157	406	122	34	32	21	847
6月	13	65	138	378	137	25	30	14	800
7月	11	61	141	369	162	31	20	14	809
8月	12	67	152	364	156	34	13	15	813
9月	12	57	117	337	155	32	14	13	737
10月	10	58	122	356	133	54	20	12	765
11月	12	64	136	340	134	60	19	18	783
12月	23	44	115	299	145	57	19	15	717

1月	27	46	110	340	138	53	18	14	746
2月	27	43	101	348	136	53	14	16	738
3月	27	47	91	333	135	40	7	17	697
計	174	699	1,530	4,253	1,668	508	238	190	9,260

(前年度比：合計△42回)

祝梅デイサービスセンター

介護度別年間実利用者人数

【単位：人】

事業対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
1	23	34	62	29	19	5	2	175

(前年度比：合計+13人)

介護度別延利用回数

【単位：回】

	事業対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
4月	0	67	125	322	145	104	20	9	792
5月	0	71	146	345	143	113	22	4	844
6月	0	60	138	313	151	105	22	0	789
7月	5	54	130	320	137	88	15	0	749
8月	4	66	140	333	149	89	19	0	800
9月	3	51	109	306	127	84	18	0	698
10月	5	52	116	332	136	77	20	0	738
11月	4	63	118	332	147	68	26	0	758
12月	6	56	102	276	163	61	25	0	686
1月	4	46	97	321	124	61	19	0	672
2月	4	53	99	334	123	69	23	0	705
3月	4	59	110	376	144	74	26	0	793
計	36	698	1,430	3,910	1,689	993	255	13	9,024

(前年度比：合計+539回)

(41) ケアマネジャーによる支援事業（指定居宅介護支援事業）

要介護1から5の認定を受けた高齢者が、安心して在宅サービスを継続できるよう、ケアマネジャーがホームヘルプやデイサービスなどの居宅サービス事業所、福祉用具に係る事業所及びその他の多様な社会資源を活用したケアプラン（居宅サービス計画書）を作成し、それぞれの事業所と適宜連携を図りながら利用者の自立と在宅生活の継続に向けた支援を行いました。

また、研修、会議の参加から職員の技術向上を図るとともに市内介護サービス事業所と連携に努め、利用者の身体状況にあった適切なサービスの紹介を行いました。

なお、月の利用者人数は207.16人でした。（前年度比：△16.25人）

新富ほっとす支援事業所

介護度別利用者人数

【単位：人】

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
4月	108	33	16	11	6	174
5月	106	35	15	11	5	172
6月	108	36	11	11	6	172
7月	110	37	10	13	5	175
8月	108	36	11	10	4	169
9月	103	36	12	9	4	164
10月	105	36	14	10	4	169
11月	107	35	15	11	4	172
12月	106	36	15	11	3	171
1月	106	35	13	11	5	170
2月	107	36	13	11	6	173
3月	106	37	15	11	5	174
計	1280	428	160	130	57	2,055

(前年度比：合計△236人)

祝梅ほっとす支援事業所

介護度別利用者人数

【単位：人】

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
4月	23	5	4	1	0	33
5月	26	6	4	1	0	37
6月	26	7	3	1	0	37
7月	26	7	3	1	0	37
8月	24	6	3	1	1	35
9月	24	5	5	1	2	37
10月	24	5	4	1	2	36
11月	21	6	3	0	3	33
12月	20	11	4	0	3	38
1月	20	8	3	1	3	34
2月	22	8	2	1	3	36
3月	26	7	2	1	2	38
計	282	81	40	10	19	431

(42) 障がい者ホームヘルプサービス事業（指定居宅介護支援事業）

障がいのある方が安心して日常生活を送るために、サービス提供責任者が、利用者個々の状況に即した訪問介護計画書及び手順書等を作成し、知識・経験のあるホームヘルパーと連携を図りながら掃除、洗濯等の家事援助及び入浴等の身体介護を実施しました。

- ・利用者実人数 19人（前年度比：+4人）
- ・延提供時間 3,235.25時間（前年度比：△240時間）

(43) 介護の専門職育成事業

教育機関及び福祉機関が実施する介護や福祉の人材育成に係る実習生を受け入れ福祉・介護員養成の協力支援を行うなど実習生の受入に努めました。

また、職員の介護研修を計画的に実施し、職員の技術向上に努めました。

- ・実習受け入れ施設 13 施設
- ・実習人数 31 人
- ・介護保険初任者研修の実施

(65) きずなポイント事業の実施【市受託事業】

高齢者がボランティア活動を通して自身の介護予防につなげるとともに、地域の支え合いに参加することを目的とする「きずなポイント事業」を市から受託し、管理機関としての役割を担い実施しました。

ア 実施状況

1. ボランティア登録講習会	5回 (4月、6月、7月、9月、10月)
2. ボランティアの登録状況 登録者数(うちボランティアセンター新規登録) <内訳> ・男女比 ・最高齢 ・平均年齢	207名 (内61名) 男性76名・女性131名 89歳 (男性) 72.89歳
3. 実活動者数	112名
4. 受入施設等 ・高齢者支援施設 ・子育て支援施設 ・介護予防事業	32施設 17施設 35箇所 (コミセン・町内会等)
5. ボランティアの活動内容	10種類
① 囲碁・将棋などの趣味活動の相手、②入所者・利用者の話し相手 ③入居者・利用者に対する芸能等の披露、④レクレーション補助 ⑤食事介助の補助、⑥散歩の付添い、⑦保育の補助、⑧施設行事の手伝い ⑨施設内外環境整備、⑩その他	
6. その他の管理業務	
①ボランティア保険の加入手続き、②ボランティア手帳の作成及び交付 ③登録及び更新、④受入施設等の登録受付、⑤受入施設等とボランティア調整 ⑥ポイントの付与、換金(寄付)申請受付	

イ 千歳市きずなポイント事業ボランティア登録講習会 **拡充事業**

ボランティア講話や事業概要の説明等、事業に登録して活動するための必須講習会及び登録者の交流を目的とした交流事業を開催しました。

①ボランティア登録講習会 / 受講者計 71名 (前年度比 △44名)

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
・と き	4月27日	6月14日	7月11日	9月21日	10月25日
・会 場	千歳市社会福祉協議会	向陽台コミュニティセン	祝梅コミュニティセンター	北桜コミュニティセンター	富丘コミュニティセンター

	会議室	ター会議室	会議室	会議室	会議室
・受講者	13名	19名	14名	14名	11名

・内 容 *全日程共通

講 演 「傾聴から学ぶコミュニケーション術」

講 師 菅野 ゆかり (一般社団法人マインドデザイン協会 理事長)

②登録ボランティアサロン / 参加者計 138名

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
・と き	6月2日	7月7日	9月8日	10月6日	11月17日
・参加者	31名	33名	23名	30名	21名
・内 容	①講話「認知症という病気」 講師 石川千恵 (医療法人資生会千歳病院看護師) ②脳トレーニング体験(各自希望の体験に参加) 健康麻雀、折り紙、トランプ、ジェンガ、かるた、ぬりえ	①講話「検査でわかる認知症」 講師 河田祐輔 (医療法人資生会千歳病院臨床心理士) ②脳トレーニング体験(各自希望の体験に参加) 健康麻雀、折り紙、指折り体操	①講話「認知症は予防できる！？」 講師 檜山暁美 (医療法人資生会千歳病院作業療法士) ②脳トレーニング体験(各自希望の体験に参加) 健康麻雀、折り紙、手話カラオケ	①講話「認知症を支える地域の力」 講師 富永 壮 (北区地域包括支援センター長 保健師) ②脳トレーニング体験(各自希望の体験に参加) 健康麻雀、折り紙、ふまねっと	①講話「どうしよう認知症になったら」 講師 吉田 肇 (北区地域包括支援センター社会福祉士) 講師 作田直人 (千歳病院認知症疾患医療センター 精神保健福祉士) ②脳トレーニング体験(各自希望の体験に参加) 健康麻雀、折り紙、ふまねっと、トランプ、ジェンガ

・会 場 千歳市社会福祉協議会会議室 *全日程共通

5.悩みごとを気軽に相談できる相談活動と権利擁護の取り組み、自立に向けた支援

(44) 相談所機能の充実

常勤の相談員を配置し、生活上のあらゆる心配ごと相談に応じ助言と援助を行いました。

- ア 開設日 月曜日から金曜日まで(土曜日、祝日、年末年始を除く)、午前9時から午後4時まで
- イ 取扱件数 246件(前年度比16件減)
- ウ 相談者数 延べ250名(前年度比28件減)

男性：119名（47.6%）、女性：131名（52.4%）
 エ 相談方法 来所：161名（64.4%）、電話：83名（33.2%）
 訪問：4名（1.6%）、メール：2名（0.8%）

オ 相談内容別処理状況 (件)

No.	相談事項	取扱件数	処理事項					
			解決	再来	民生委員	他機関	その他	自助支援
1	生 計	144	90	39	0	34	0	11
2	住 宅	12	6	5	0	3	0	1
3	医 療	13	10	2	0	6	0	2
4	教 育	11	6	4	0	3	0	0
5	家族関係	15	12	1	0	4	0	0
6	人間関係	2	2	0	0	0	0	0
7	福祉関係	13	13	0	0	5	0	0
8	社会生活	2	2	0	0	0	0	0
9	人権法律	1	1	0	0	0	0	0
10	償 還	3	2	1	0	0	0	0
11	その他	30	24	5	0	4	0	0
	合 計	246	168	57	0	59	0	14

(45) 各種相談機能団体との連携強化

ア 千歳市各種相談員連絡協議会理事会

と き 平成 29 年 6 月 1 日

会 場 東雲会館

出席者 事務局 1 名

イ 千歳公共職業安定所管内生活保護受給者等就労自立促進協議会

と き 平成 29 年 6 月 5 日

会 場 ハローワーク千歳

出席者 事務局 2 名

ウ 千歳市各種相談員連絡協議会総会

と き 平成 29 年 6 月 20 日

会 場 教育委員会庁舎

出席者 事務局 1 名

エ 千歳市各種相談員連絡協議会理事会

と き 平成 29 年 9 月 15 日

会 場 市役所入札室

出席者 事務局 1 名

オ 千歳市各種相談業務案内の街頭啓発及び総合相談所

と き 平成 29 年 10 月 17 日、10 月 20 日

会 場 イオン千歳店、市役所議会棟

出席者 事務局 1 名

カ 千歳市各種相談員連絡協議会研修会

と き 平成 29 年 11 月 10 日

会 場 市役所

出席者 事務局 1 名

キ 千歳市要保護児童地域ネットワーク協議会実務者会議

と き 平成 30 年 2 月 26 日

会 場 総合福祉センター

出席者 事務局 1 名

(46) 日常生活自立支援事業等の利用に係る緊急事務管理

日常生活自立支援事業等を利用するまでの間、利用者の生命、健康及び財産の保護を図るため、本人に代わり緊急事務管理を行いました。

契約件数：5 件

解除件数：3 件（解除理由：日常生活自立支援事業契約 1 件、施設入所 2 件）

(47) 日常生活自立支援事業の推進【道社協受託事業】**重点事項**

高齢や障がいにより日常生活の判断能力に不安があり、在宅で生活している方または在宅で生活する予定の方に、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理等の支援を行いました。

ア 相談援助件数 355 件（内訳：制度問合せ 12 件、初回相談 8 件、相談援助 335 件）

イ 研修会及び会議

① 北海道地域福祉生活支援センター石狩地区 自立生活支援専門員/生活支援員研修会

と き 平成 29 年 7 月 10 日

会 場 札幌市

参加者 8 名（内訳：自立生活支援専門員 1 名、生活支援員 7 名）

② 生活支援員連絡会議

と き 平成 29 年 12 月 7 日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

参加者 13 名（道社協モデル事業実施社会福祉法人 2 法人 3 名含む）

ウ 生活支援員登録状況

・登録者数 23 名

エ 契約件数 20 件（認知症高齢者 7 件、知的障がい者 3 件、精神障がい者 10 件）

オ 啓発・広報事業

・社協広報誌掲載による啓発

発行回数・発行部数：「今日から、」年 1 回、発行部数：33,000 部

(48) 生活応急資金貸付

低所得者のための不時の出費等により生活がおびやかされ、資金の融通を他から受ける

ことが困難である世帯に対し、一時資金の貸付を行うとともに相談援助を行いました。

ア 生活応急資金貸付状況

- ・貸付件数 49 件（前年度比較 38 件減）
- ・貸付金額 1,710 千円（前年度比較 1,380 千円減）
- ・償還件数（過年度・当年度貸付分）103 件
- ・償還金額（過年度・当年度償還分）2,114,824 円

区 分	件 数		金 額（円）		償還指導（件）
	28 年度	29 年度	28 年度	29 年度	
貸 付	87	49	3,090,000 円	1,710,000 円	督促通知 93 件(延)
償還 (過年度貸付分)	77	52	590,400 円	549,824 円	
償還 (当年度貸付分)	74	51	2,706,000 円	1,565,000 円	電話・訪問 23 件

イ 生活応急資金償還金納入督促の発行 年 2 回（7 月・1 月）

ウ 生活応急資金滞納世帯訪問調査 年 1 回（12 件）

(49) 食料支給サービス

生活支援の相談を受ける中で、緊急的な食糧確保の必要な世帯に食料支給を行いました

支給件数 (支給世帯数)		支給世帯の 家族総数（人）		支給内容・数量		
28 年度	29 年度	28 年度	29 年度		28 年度	29 年度
24	32	51	44	精米（kg）	31	38
				惣菜缶詰（個）	113	130
				お茶（500ml）	0	0
				水（500ml）	0	0
				レトルトカレー	99	122
				カップめん	97	130

(50) 生活福祉資金貸付【道社協受託事業】

他の貸付制度が利用できない低所得世帯や障がい者・高齢者世帯、失業者の経済的自立と生活の安定を目指し、様々な用途に応じた貸付を行いました。

ア 生活福祉資金取扱状況

区 分		貸付件数	貸付額（円）	償還指導（件）
福祉資金	緊急小口資金	4	400,000 円	127 件
教育支援資金	就学支度費	2	710,000 円	
	教育支援費	1	1,260,000 円	

合 計	7	2,370,000 円	127 件
-----	---	-------------	-------

※償還指導の方法 文書、電話、来所

イ 千歳市生活困窮者自立支援連絡調整会議

と き 平成 29 年 8 月 30 日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

出席者 事務局 1 名

(51) 特別生活資金貸付【道社協受託事業】

燃料費等冬期の生活を確保する資金を必要とする年金等を受給する高齢者、障がい者世帯、特定疾患患者世帯へ貸付を行う制度で、今年度については貸付実績はありませんでした。

(52) 屋根の雪下ろしサービス助成事業

住宅の屋根の雪下ろしで苦勞している持家の高齢者世帯や障がい者世帯等に対し、居住する住宅の屋根の雪下ろしに要する経費を助成する制度で、社協広報紙及びホームページに掲載したほか、民生委員児童委員へ案内文書を送付し事業周知を図り取り組みました。

ア 助成件数 2 件

イ 助成金額 30,000 円

6. 新たな制度、複合的生活課題等に対応する助け合い活動の創出や仕組みづくり

(54) 新たな制度、権利擁護などの課題に対応する事業や仕組みの検討 **重点事項**

介護保険制度の改正など新たな制度への対応や住民の権利擁護など複合的な生活課題に対する助け合い活動や仕組みづくりを検討しました。

ア 検討、実施した内容（3件）

- ① 住民参加型有償サービス
- ② 社会福祉法人の地域公益活動
- ③ 道社協調査研究「社会福祉法人の社会貢献事業」（福祉サービス利用援助モデル事業）

イ 法人後見事業

日常生活自立支援事業等の利用者の中で、身寄りがなく、判断能力の低下により契約継続が困難になった方に対して、成年後見人等を受任し、後見事務を行う法人後見事業を実施し、財産管理及び身上監護を行いました。

- ① 相談援助件数 136件
- ② 市長申立による法人後見受任 1件（累計受任件数2件）
- ③ 法人後見運営委員会

・第1回法人後見運営委員会

と き 平成29年4月13日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

内 容 法人後見受任状況の報告
法人後見受任適否の検討

出席者 委員5名

・第2回法人後見運営委員会

と き 平成30年3月13日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

内 容 被後見人死亡に伴う後見事務終了の報告
法人後見受任適否の検討

ウ 地域公益活動に係る情報交換会の開催

と き 平成30年2月14日

会 場 千歳市社会福祉協議会会議室

出席者 市内社会福祉法人5団体、道社協事務局

内 容 社会福祉法人の地域公益活動について

「社会福祉法人ネットワーク懇話会・千歳」の発足について

エ 社会福祉法人のネットワーク懇話会・千歳の発足

社会福祉法の改正に伴いすべての社会福祉法人が「地域公益活動」を実施する責務が位置づけされたことから、千歳市内の福祉事業を行う社会福祉法人が連携して役割を果たすことを目的に「社会福祉法人のネットワーク懇話会・千歳」を発足した。

構成する社会福祉法人（7法人）

千歳洋翔会、千歳いずみ学園、恵愛会、千歳福祉会、千歳社会福祉協会
晃裕会、千歳市社会福祉協議会

オ 地域食堂等に係る研究事業

経済的な理由から塾に通うことができない子どもたちを対象に、自主的に学べる場を提供する、市主催の「ちとせ学習チャレンジ塾」とタイアップし、ボランティアによる食事提供や講話などを通して、進路に向けて応援する取組みを行いました。また、地域食堂の取組みについて研究しました。

と き 平成29年7月12日、12月18日

会 場 千歳市総合福祉センター

参加者 1回目～61名（中高生22名、支援ボランティア12名、スタッフ27名）

2回目～62名（中高生21名、支援ボランティア15名、スタッフ26名）

カ 千歳市生活支援コーディネーター業務【市受託事業】

高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくため地域における、生活支援等の体制整備に向けた調整役として第1層（市区域）生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を配置し、社会資源調査や関係者間のネットワーク構築等を進めました。

① 生活支援体制整備事業研修会「支え合いを広げる地域づくりフォーラム」開催

・全体研修

と き 平成29年9月18日

会 場 ホテルグランテラス千歳

参加者 140名

内 容 基調説明

「千歳市の生活支援体制整備事業について～10年後の千歳市はどうなる？～」

説明者 千歳市保健福祉部高齢者支援課

「千歳市の生活支援コーディネーターについて～安心して暮らし続けられる地域づくりのために～」

説明者 千歳市社会福祉協議会地域福祉課（生活支援コーディネーター）

講演会「地域における支え合いの重要性について」

講師 服部 真治 氏

一般財団法人医療経済研究機構 研究部研究員兼研究総務部 次長

・ワークショップ（日常生活圏域5ヶ所）

と き 平成29年10月11日、10月17日、10月31日、11月16日、11月24日

会 場 北新コミュニティセンター、鉄東コミュニティセンター、公民館、花園コミュニティセンター、泉沢向陽台コミュニティセンター

参加者 延173名

内 容 「地域に必要な支え合いとは」

② 生活支援等サービス（介護保険制度外・自費サービス）及び介護予防等サロンに関する社会資源調査の実施

調査対象

・生活支援等サービス：156件（居宅介護事業所、介護タクシー、コンビニ等）

・介護予防等サロン：271件（町内会、老人クラブ、大学、医療機関等）

調査結果

- ・生活支援等サービス：45件（回収率28.8%）
 - ・介護予防等サロン：96件（回収率35.4%）
- ③ 「通いの場・生活支援等サービスガイドブック」の作成
- 掲載内容 介護予防の通いの場96ヶ所、生活支援サービス45ヶ所
作成部数 700冊
- ④ 「介護予防等通いの場（サロン）・生活支援サービスマップ」サイトの開設
- 市内の「介護予防等通いの場（サロン）」と「生活支援サービス」を提供する事業者の情報をパソコンや携帯電話から検索、閲覧できるウェブサイトを開設しました。
- ⑤ ネットワークの構築
- 関係者間の情報共有、サービス提供主体間の連携の体制づくりを進めました。
会議等の参加回数 21回
- ⑥ 外部研修等の参加
- ・生活支援コーディネーター連絡会議
と き 平成29年7月19日
会 場 札幌市
出席者 生活支援コーディネーター3名
内 容 道内の生活支援体制整備事業の進捗状況、生活支援コーディネーターに関する講義及びグループワーク
 - ・恵庭市地域づくり講演会
と き 平成29年9月5日
会 場 恵庭市
出席者 生活支援コーディネーター2名
内 容 地域の助け合いをテーマにした講演及びワークショップ
 - ・鉄東コミセン地区住民座談会
と き 平成29年10月14日
会 場 鉄東コミュニティセンター
出席者 生活支援コーディネーター2名
内 容 地域の防災対策に関する講義及びグループワーク
 - ・生活支援コーディネーター養成研修
と き 平成29年11月21日
会 場 札幌市
出席者 生活支援コーディネーター1名
内 容 生活支援コーディネーター業務に関する講義及び演習
-
- ・マチのふくしを科学的にデザインする「ふくし・デザイナー養成講座」
と き 平成29年12月17日

- 会 場 札幌市
 出席者 生活支援コーディネーター 1名
 内 容 コーディネート業務に関する講義及び演習
- ・男女共同参画環境づくりセミナーへの出席結果について
 と き 平成30年2月10日
 会 場 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）
 出席者 生活支援コーディネーター 2名
 内 容 高齢者の社会参加に関する講演
 - ・西区地域包括支援センター勉強会
 と き 平成30年2月21日
 会 場 北新コミュニティセンター
 出席者 生活支援コーディネーター 3名
 内 容 認知症のある高齢者への対応に関する講義及び演習
 - ・ちとせ地域福祉ネットワーク会議
 と き 平成30年2月23日
 会 場 千歳市総合福祉センター
 出席者 生活支援コーディネーター 1名
 内 容 子どもの居場所づくりに関する講義及びグループワーク
 - ・地域の絆と支え合い活動 石狩地区推進セミナー
 と き 平成30年3月6日
 会 場 札幌市
 出席者 生活支援コーディネーター 1名
 内 容 地域の支え合い活動に関する講演及びシンポジウム
 - ・北区地域包括支援センターセミナー
 と き 平成30年3月20日
 会 場 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）
 出席者 生活支援コーディネーター 2名
 内 容 多頭飼育崩壊に関する事例紹介及びグループワーク

(55) インフォーマルな住民活動の情報収集と提供

町内会や、地区民生委員児童委員協議会、福祉施設が実践するインフォーマルな活動の情報を収集し、地域福祉活動に関わる人が参加する小地域福祉活動研修会で広く提供しました。

ア 収集した情報

- ① 小地域福祉ネットワーク活動推進事業に取り組む町内会の活動を収集
- ② 介護予防等の通いの場（サロン）及び生活支援等サービス（介護保険制度外・自費サービス）に関する情報を収集

イ 提供方法

- ① 小地域福祉ネットワーク活動報告集を発行し、町内会、地区民生委員児童委員協議会 老人クラブ連合会に配付

- ② 通いの場・生活支援等サービスガイドブックを発行し、町内会、民生委員児童委員、老人クラブ、地域包括支援センター、市内居宅介護事業所ほか関係機関等に配付
- ③ 介護予防等通いの場（サロン）・生活支援サービスマップサイトを作成し、パソコンや携帯電話、スマートフォンから閲覧できるウェブサイトを開設

7. 社協組織の強化・充実

(56) 自主財源と公費財源の確保

役員を中心に個人賛助会員・団体賛助会員・企業会員の加入呼びかけを行い、会員会費制度についての市民的理解に努めました。

ア 会員加入状況

	平成 28 年度	平成 29 年度	増減
個人賛助会費	758,000 円 (357 件)	726,000 円 (345 件)	-32,000 円 (-12 件)
団体賛助会費			
福祉団体等	454,000 円 (170 件)	440,000 円 (174 件)	-14,000 円 (4 件)
老人クラブ	90,000 円 (46 件)	88,000 円 (46 件)	-2,000 円 (- 件)
町内会	136,000 円 (62 件)	126,000 円 (59 件)	-10,000 円 (-3 件)
企業会費	1,180,000 円 (116 件)	1,160,000 円 (115 件)	-20,000 円 (-1 件)

イ 会員募集強調月間の実施内容

- ① 現会員への周知文書及びチラシ（郵便振替用紙同封）による勧奨
- ② 「今日から、」（7月号）、ホームページ等の広報媒体の活用
- ③ 社協事務所屋外（正面玄関）への周知看板の設置によるPR活動
- ④ 個人賛助会員、団体賛助会員、企業会員への会員章プレートの配付
- ⑤ 新会員加入促進のため当法人の取引業者様（未加入法人）に対して、会員会費の理解と協力を依頼（依頼 27 件、加入 1 件）

ウ 継続的な加入につながる会費納入システムの導入

預金口座振替による会費の納入について、会員に対して案内し利用促進に努めました。

口座振替登録件数 22 件（前年比 1 件増）

エ 会報「今日から、」の広告募集

会報「今日から、」へ広告を掲載する事業所等を募集しました。

広告掲載状況

	件数	金額	発行部数
平成 29 年度	25 件	105,000 円	年 6 回×33,000 部
平成 28 年度	36 件	90,000 円	年 6 回×33,000 部

オ ホームページバナー広告

社協ホームページへ広告を掲載する事業所等を募集しました。

広告掲載状況

	件数	金額	掲載料（1ヶ月）
平成29年度	4件	41,000円	1,000円
平成28年度	3件	30,000円	1,000円

カ 愛のポケット募金箱の設置協力

	件数	寄付金	募金箱設置個数
平成29年度	115件	437,071円	106個
平成28年度	121件	388,128円	107個

(57) 愛情銀行寄付金及び社会福祉基金の適切な運用

ア 愛情銀行の啓発

広報紙、パンフレット等によるPR活動の強化に努めました。

① 一般預託寄付金（物品除く）

	件数	寄付金
平成29年度	137件	5,687,742円
平成28年度	116件	4,634,648円

② 指定預託寄付金（物品除く）

	件数	寄付金
平成29年度	5件	124,847円
平成28年度	7件	195,516円

イ 社協会葬礼状利用の啓発

社協会葬礼状（香典による寄附）の全市的普及に向けて町内会及び市内各葬儀社の協力によりその推進を図りました。

	件数	寄付金
平成29年度	5件	400,000円
平成28年度	6件	360,000円

ウ 福祉機器購入積立金残高 635,589円

① リングプルの回収

	回収量	寄付換金
平成29年度	1,394 kg	57,013円
平成28年度	1,875 kg	93,403円

② ちとせ集団資源回収紙パック奨励金福祉寄附 37,834円

③ 福祉機器の購入 車椅子4台（71,140円）

エ 交通遺児見舞金積立金残高 479,161円

① 交通遺児見舞金寄付 1件 30,000円

② 交通遺児見舞金・援助金の支給

交通事故により遺児となった満18歳未満の者に対して、福祉向上に寄与するため、援助金の支給を行いました。

・援助金支給 1世帯1名、10,000円

オ 社会福祉基金運動の啓発

社会福祉基金寄附金 1件 75,100円

カ 愛キャップ市民回収運動の協力

① 実施者 愛キャップ市民回収運動実行委員会

② ペットボトルキャップ回収量及び社会福祉基金寄附金

	回収量	寄附金
平成29年度	7,510 kg	75,100円
平成28年度	9,472 kg	94,720円

③ 社会福祉基金寄附金 75,100円

イ 愛キャップ市民回収運動実行委員会の開催

① 日時 平成30年2月15日

② 場所 千歳市社会福祉協議会事務所2階 会議室1

③ 内容 平成29年度愛キャップ市民回収運動結果について

(58) 理事会、評議員会、委員会等の活発化

理事会、評議員会、委員会等の活発化や責任ある理事体制の確保、重要事項の議決機関である評議員会の機能強化を図りました。(詳細は3ページからの会議等の開催状況に掲載)

(59) 人材の育成

研修体制の充実に努め、職員一人当たりの平均研修参加回数は1.6回でした。

ア 各種研修事業への参加

a. 役員研修

【6月】 全道市町村社協会長・事務局長研究協議会(5日) / 2名

【9月】 石狩地区市町村社協会長等情報・意見交換会(14日) / 3名

b. 職員研修

【4月】 新入社員スキルアップ合同研修(19~21日) / 2名

【5月】 介護技術講習(14日) / 1名

石狩管内認知症サポーターキャラバンプロモーション作戦会議(19日) / 1名

子ども食堂フォーラム(21日) / 2名

ストレスチェック制度説明会(31日) / 1名

地域包括支援センター連絡会議企画運営委員会(17日) / 1名

【6月】 全道市町村社協会長・事務局長研究協議会(5日) / 1名

サービス提供責任者研修セミナー(17日) / 1名

千歳病院認知症疾患医療センター合同研修会(20日) / 3名

全道新任社協職員研修会(26~28日) / 1名

【7月】 相談員従事者研修「基礎研修」1回目(7/3~4日) / 3名

日常生活支援専門員・生活支援員研修会(7/10) / 1名

介護支援専門員研修I1回目(7/19) / 2名

- 石狩管内居宅介護支援専門員集団指導（7/19）／5名
 生活支援コーディネーター連絡会議（7/19）／3名
 石狩振興局管内包括支援センター連絡会議（7/26）／2名
 サピエ研修会〈点字図書室〉（7/27～28）／1名
- 【8月】 相談支援従事者研修「基礎研修」2回目（3～4日）／3名
 新指導監査実施要綱対応セミナー（23日）／1名
 高齢者虐待防止推進研修会（28日）／1名
 介護支援専門員研修Ⅰ2回目（28～29日）／2名
- 【9月】 社会福祉法人向け実務実践セミナー（1日）／1名
 災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会（5日）／1名
 恵庭市地域づくり講演会（5日）／2名
 北海道高齢者虐待防止推進研修（13日）／1名
 砂川市社協ふれあいサービス視察（13日）／1名
 相談支援従事者研修「基礎研修」（13～15日）／3名
 介護支援専門員研修Ⅱ（19～21日）／1名
 介護支援専門員研修Ⅰ3回目（25～26日）／2名
 石狩管内社協職員連絡協議会第1回研修会（29日）／2名
- 【10月】 医療・介護分野のロボット展（6日）／1名
 南富良野町災害ボランティアセンター被災者支援活動報告会（10/23）／1名
 障がい者虐待防止権利擁護研修（23.24日）／1名
 石狩地区ボランティアネットワーク協議会（26日）／1名
 地域包括支援センター職員研修Ⅰ（30日）／1名
- 【11月】 石狩地区災害ボランティア組織連携会議（6日）／1名
 社会福祉法人経営労務管理セミナー（7日）／1名
 全道社協職員先進地域視察研修〈秋田・岩手〉（8～10日）／1名
 広報講習会（10日）／1名
 各種相談員連絡協議会研修会（10日）／1名
 京極町社協視察研修（14日）／3名
 市町村ボランティアセンター運営協議会（16日）／1名
 北海道生活支援コーディネーター養成研修（21日）／1名
 障害者総合支援法集団指導（27日）／1名
 地域包括支援センター連絡会議（27日）／3名
 石狩地区ボラネットスキルアップ研修会（30日）／1名
- 【12月】 初期支援チーム（先遣隊）研修会（1日）／1名
 主任介護支援専門員研修1.2回目（12/5～6日、21日～22日）／1名
 JAFルディックフィットネスフォーラム2017in kyoto（2.3日）／1名
 介護保険施設等に対する集団指導（11日）／3名
 北海道ホームヘルプサービス協議会スキルアップ研修（11日）／1名
 ふくし・デザイナー養成講座（17日）／1名

- ボランティアコーディネーター資質向上研修会 (18日) / 1名
 災害救援活動支援に関する協定締結済み社協連絡会議 (18日) / 1名
- 【1月】 主任介護支援専門員研修 3回目 (1/15日～17日) / 1名
- 【2月】 石狩地区地域に理解され支持される社協づくり研修【社協職員連絡協議会
 第2回研修会】(1日) / 2名
 男女共同参画環境づくりセミナー (10日) / 3名
 ふくし・デザイナー養成講座 (18日) / 1名
 介護予防推進フォーラム・住民主体の通い場充実支援事業研修会 (19日) / 1名
 主任介護支援専門員研修 3回目 (2/19日～21日) / 1名
- 【3月】 ホームヘルプサービス事業経営セミナー開催 (3日) / 1名
 広がれこども食堂の輪！全国ツアーin札幌・道央 (3日) / 1名
 地域の絆と支え合い活動石狩地区推進セミナー (6日) / 1名
 ホームヘルプサービス協議会資質向上研修 (10日) / 1名
 法テラス札幌関係機関連絡会議 (12日) / 1名
 アルコール依存のある違法行為をした障がい者・高齢者の地域生活のあり方
 (15日) / 1名
 北海道版「地域における公益的な取組」を考えるフォーラム (19日) / 1名
 介護報酬改定に係る説明会 (27日) / 1名

イ 内部職員研修の実施

8/4 任意参加型職員内部研修 / 34名

テーマ：ストレスケアのできるセルフコミュニケーション

講師：菅野ゆかり 氏

(一般社団法人マインドデザイン協会代表 マインドデザイナー)

3/15 課長職及び係長職研修 / 15名【課長職3名、係長職11名、主任職1名】

テーマ：折り返しを迎えた第6次地域福祉実践計画を振り返って

～グループワークによる行動目標の可視化と共有～

講師：岡田光次郎 氏

(よつば社会保険労務士事務所 社会保険労務士)

(60) 介護保険事業の健全な運営

新規利用依頼の受入に努め利用実績を確保するとともに、決算見込を適宜作成するなど適正な財務運営に努めながら、新たに備品を入れ替えるなど利用者サービスの向上に努めました。介護保険事業収支比率は、100.9%でした。

8. 広報活動の強化・充実

(61) 広報紙の発行、ホームページ、パンフレットの充実

ア 会報「今日から」、地域福祉の情報紙「ちとせ社協だより」の発行

広く社協活動をお知らせするとともに、福祉の啓発を目的に発行し介護予防や福祉団体活動紹介の連載を掲載しました。

	平成 29 年度		平成 28 年度		配付方法
	回数	部数	回数	部数	
「今日から、」	6	198,000	6	198,000	町内（自治・連合）会を通じて全戸配付、企業会員、愛情銀行寄付者へ送付
社協だより	6	18,000	6	18,000	会員、町内会、福祉委員などの関係者へ送付 郵送約 1,000 部 広報紙配付ボランティアによる手配り 約 2,000 部 手配りボランティア 87 名

イ ホームページの運用

事業の実施案内や報告などを細かに掲載し、タイムリーな情報発信に努めました。

(62) 苦情解決処理体制の充実

苦情受付窓口となる第三者委員については、事務所内でのポスター掲示やホームページに掲載することで周知を図っています。

(63) 個人情報保護の強化

マイナンバー取扱規程及び取扱マニュアルに基づき、適切な個人情報の管理に努めています。

(64) 社会福祉大会の開催

千歳市における社会福祉活動、社会福祉事業の推進に貢献し、または他の模範と認められる行為があった 101 個人及び 20 団体に対し、社会福祉の貢献・功労に関する表彰状の贈呈を行いました。

と き 平成 29 年 11 月 12 日（日）

会 場 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）中ホール

来場者 145 名 ※前年度比△117 名

表 彰 社会福祉功労表彰

社会福祉団体役員功労表彰： 1 名

ボランティア活動功労表彰：11 名

町内会役員功労表彰：45 名

民生委員児童委員功労表彰： 1 名

福祉委員功労表彰：18 名

町内会役員並びに福祉委員功労表彰： 2 名

社会福祉貢献表彰： 9 名

社会福祉善行表彰

金品預託善行表彰： 4 名 2 団体

ボランティア活動表彰：19 名 8 団体

社協事業協力支援表彰：1 団体

その他

●財政状況の情報公開

ア 「今日から,」「社協だより」での決算報告の掲載

イ ホームページでの財務三表の公開

●事務所会議室の利用状況

	利用回数（回）		利用時間（時間）		利用人数（人）	
	28 年度	29 年度	28 年度	29 年度	28 年度	29 年度
登録福祉団体	791	634	3,086	1,848	8,853	7,775
社協関係	302	292	726	1,728	4,391	4,479
千歳市関係	39	44	118	214	649	870
合 計	1,132	970	3,931	3,789	13,893	13,124

(利用人数前年度比：△769 人)